

## 資料4\_学校施設機能のあり方に関する教員アンケート調査結果 抜粋

- 1 学校施設機能のあり方に関する教員アンケート調査結果 概要 . . . P1~P7
- 2 普通教室の課題（小学校） . . . P8~P20
- 3 普通教室の課題（中学校） . . . P21~P25
- 4 少人数教室の課題（小学校） . . . P26~P27
- 5 少人数教室の課題（中学校） . . . P28~P29
- 6 新たに必要となるもの（小学校） . . . P30~P32
- 7 新たに必要となるもの（中学校） . . . P33
- 8 オープンスペースのあり方（小学校） . . . P34~P36
- 9 オープンスペースのあり方（中学校） . . . P37~P38
- 10 オープンスペースの間仕切り（小学校） . . . P39~P41
- 11 オープンスペースの間仕切り（中学校） . . . P42

## 第1章 調査の概要

### 1. 調査の目的

- (1) 町田市立学校各校の学校施設機能にかかる現状と課題を把握すること。
- (2) 各校の学校施設機能にかかる課題に対する対策や解決のアイデアを把握すること。

### 2. 調査方法

調査対象	調査方法	調査実施期間
町田市立小・中学校の校長、副校長	Web アンケートによる調査を実施	2020年9月18日 ～10月5日

### 3. 回収率

配布数	回収数	回収率
124	100	80.6%

#### 報告書の見方

- (1) 調査結果について、構成比を表すグラフまたは集計表の場合、小数点第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記しています。したがって、数値の合計が100.0パーセントにならない場合があります。
- (2) 本文やグラフ・数表の選択肢の表記は、場合により語句を簡略化しています。
- (3) 順位は「大きな課題がある」「課題がある」を選択した回答者の割合の合計をもとに順位づけし、同率の場合には「大きな課題がある」「課題がある」を回答した件数が多い選択肢を上位としています。  
なお、「大きな課題がある」を回答した件数も同数の場合には、同順位としています。
- (4) グラフ・数表の回答数及び割合は、各設問における「該当しない」を除いた回答数及びその回答数から算出した割合としています。

## 第2章 アンケート回答

### 1. 回答者の属性

- (1) 勤務している学校の種類 (2) 役職

種類	回答数
小学校	71
中学校	29
計	100

小学校	
役職名	回答数
校長	35
副校長	36
計	71

中学校	
役職名	回答数
校長	12
副校長	17
計	29

- (3) 学級規模別回答者数

#### 小学校

学級規模	回答者数
12学級未満	4
12～18学級	53
19学級以上	14
計	71

#### 中学校

学級規模	回答者数
12学級未満	10
12～18学級	10
19学級以上	9
計	29

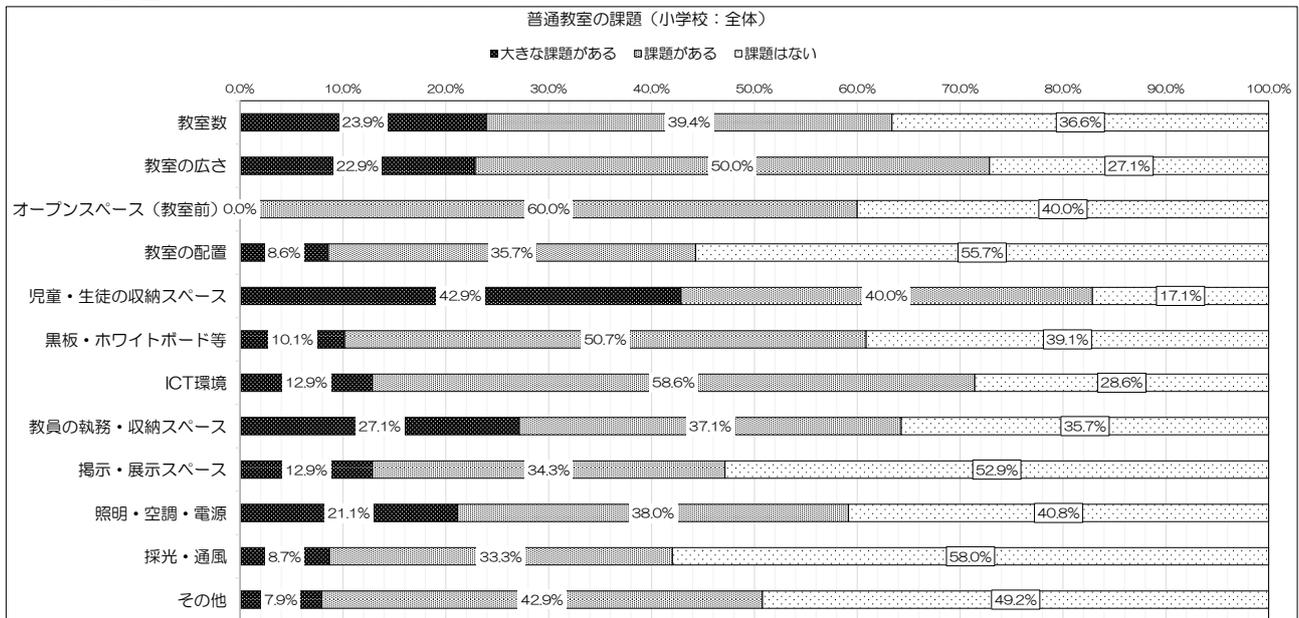
## 2. 設問

設問 普通教室の課題について、あなたの考えをお聞かせください。

### (1) 普通教室の課題（小学校）

※普通教室の課題に対する対策及び掲載している調査項目以外の普通教室の課題と対策は、「第3章 自由記述回答」のPOに掲載しています。

#### ①普通教室の課題（小学校：全体）



#### ■「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

回答	1位	2位	3位	4位	5位	6位
項目	児童・生徒の収納スペース	教室の広さ	ICT環境	教員の執務・収納スペース ※小学校のみ	教室数	黒板・ホワイトボード等（板書・投影スペース）
%	82.9%	72.9%	71.4%	64.3%	63.4%	60.9%

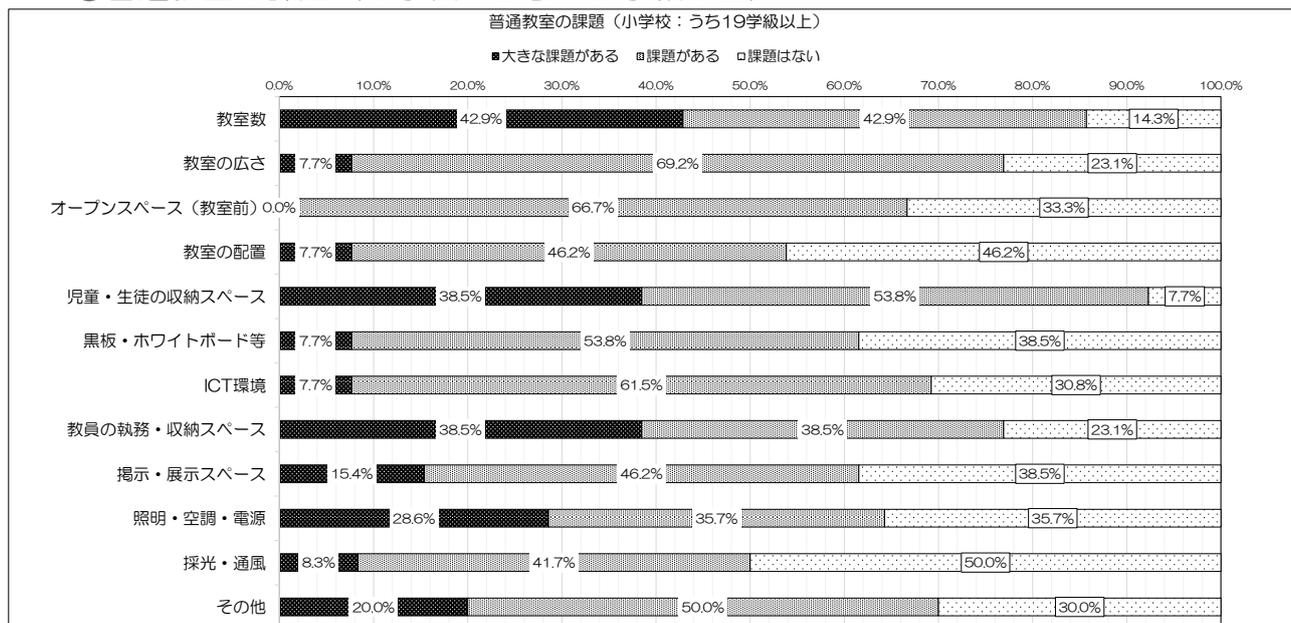
回答	7位	8位	9位	10位	11位	12位
項目	オープンスペース（教室前） ※設置校のみ	照明・空調・電源	その他（上記以外の施設・設備・備品など）	掲示・展示スペース	教室の配置	採光・通風
%	60.0%	59.2%	50.8%	47.1%	44.3%	42.0%

	(1)		(2)		(3)		(4)	
	教室数		教室の広さ		オープンスペース（教室前） ※設置校のみ		教室の配置	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	17	23.9%	16	22.9%	0	0.0%	6	8.6%
課題がある	28	39.4%	35	50.0%	3	60.0%	25	35.7%
課題はない	26	36.6%	19	27.1%	2	40.0%	39	55.7%
計	71	100.0%	70	100.0%	5	100.0%	70	100.0%

	(5)		(6)		(7)		(8)	
	児童・生徒の収納スペース		黒板・ホワイトボード等（板書・投影スペース）		ICT環境		教員の執務・収納スペース ※小学校のみ	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	30	42.9%	7	10.1%	9	12.9%	19	27.1%
課題がある	28	40.0%	35	50.7%	41	58.6%	26	37.1%
課題はない	12	17.1%	27	39.1%	20	28.6%	25	35.7%
計	70	100.0%	69	100.0%	70	100.0%	70	100.0%

	(9)		(10)		(11)		(12)	
	掲示・展示スペース		照明・空調・電源		採光・通風		その他（上記以外の施設・設備・備品など）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	9	12.9%	15	21.1%	6	8.7%	5	7.9%
課題がある	24	34.3%	27	38.0%	23	33.3%	27	42.9%
課題はない	37	52.9%	29	40.8%	40	58.0%	31	49.2%
計	70	100.0%	71	100.0%	69	100.0%	63	100.0%

## ②普通教室の課題（小学校：うち19学級以上）



### ■「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

回答	1位	2位	3位	4位	5位	6位
項目	児童・生徒の収納スペース	教室数	教員の執務・収納スペース ※小学校のみ	教室の広さ	その他（上記以外の施設・設備・備品など）	ICT環境
%	92.3%	85.7%	76.9%	76.9%	70.0%	69.2%

回答	7位	8位	9位	10位	11位	12位
項目	オープンスペース（教室前） ※設置校のみ	照明・空調・電源	掲示・展示スペース	黒板・ホワイトボード等（板書・投影スペース）	教室の配置	採光・通風
%	66.7%	64.3%	61.5%	61.5%	53.8%	50.0%

	(1)		(2)		(3)		(4)	
	教室数		教室の広さ		オープンスペース（教室前） ※設置校のみ		教室の配置	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	6	42.9%	1	7.7%	0	0.0%	1	7.7%
課題がある	6	42.9%	9	69.2%	2	66.7%	6	46.2%
課題はない	2	14.3%	3	23.1%	1	33.3%	6	46.2%
計	14	100.0%	13	100.0%	3	100.0%	13	100.0%

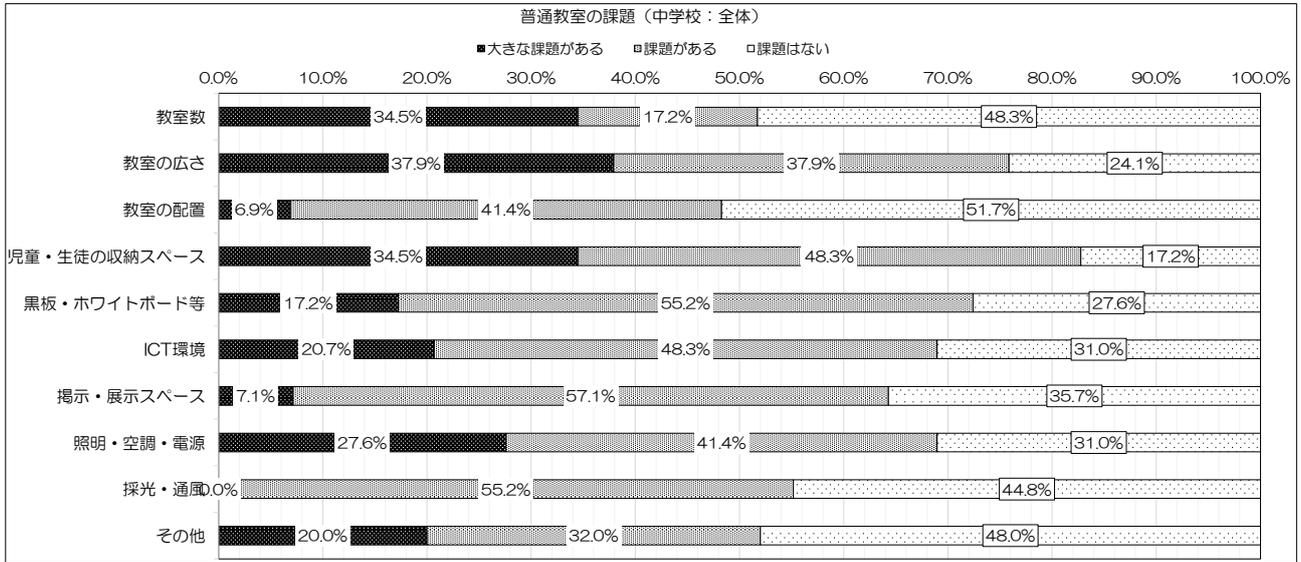
	(5)		(6)		(7)		(8)	
	児童・生徒の収納スペース		黒板・ホワイトボード等（板書・投影スペース）		ICT環境		教員の執務・収納スペース ※小学校のみ	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	5	38.5%	1	7.7%	1	7.7%	5	38.5%
課題がある	7	53.8%	7	53.8%	8	61.5%	5	38.5%
課題はない	1	7.7%	5	38.5%	4	30.8%	3	23.1%
計	13	100.0%	13	100.0%	13	100.0%	13	100.0%

	(9)		(10)		(11)		(12)	
	掲示・展示スペース		照明・空調・電源		採光・通風		その他（上記以外の施設・設備・備品など）	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	2	15.4%	4	28.6%	1	8.3%	2	20.0%
課題がある	6	46.2%	5	35.7%	5	41.7%	5	50.0%
課題はない	5	38.5%	5	35.7%	6	50.0%	3	30.0%
計	13	100.0%	14	100.0%	12	100.0%	10	100.0%

## (2) 普通教室の課題（中学校）

### ① 普通教室の課題（中学校：全体）

※普通教室の課題に対する対策及び掲載している調査項目以外の普通教室の課題と対策は、「第3章 自由記述回答」のPOに掲載しています。



#### ■ 「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

回答	1位	2位	3位	4位	5位	6位
項目	児童・生徒の収納スペース	教室の広さ	黒板・ホワイトボード等（板書・投影スペース）	照明・空調・電源	ICT環境	掲示・展示スペース
%	82.8%	75.9%	72.4%	69.0%	69.0%	64.3%

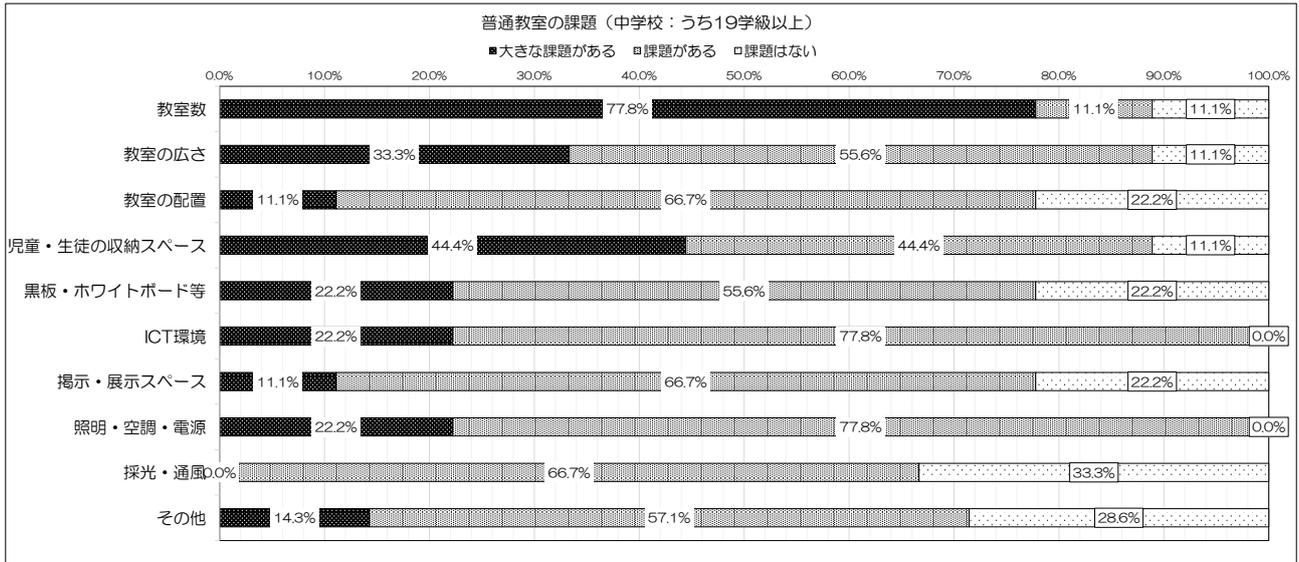
回答	7位	8位	9位	10位
項目	採光・通風	その他（上記以外の施設・設備・備品など）	教室数	教室の配置
%	55.2%	52.0%	51.7%	48.3%

	(1) 教室数		(2) 教室の広さ		(3) 教室の配置		(4) 児童・生徒の収納スペース	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	10	34.5%	11	37.9%	2	6.9%	10	34.5%
課題がある	5	17.2%	11	37.9%	12	41.4%	14	48.3%
課題はない	14	48.3%	7	24.1%	15	51.7%	5	17.2%
計	29	100.0%	29	100.0%	29	100.0%	29	100.0%

	(5) 黒板・ホワイトボード等（板書・投影スペース）		(6) ICT環境		(7) 掲示・展示スペース		(8) 照明・空調・電源	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	5	17.2%	6	20.7%	2	7.1%	8	27.6%
課題がある	16	55.2%	14	48.3%	16	57.1%	12	41.4%
課題はない	8	27.6%	9	31.0%	10	35.7%	9	31.0%
計	29	100.0%	29	100.0%	28	100.0%	29	100.0%

	(9) 採光・通風		(10) その他（上記以外の施設・設備・備品など）	
	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	0	0.0%	5	20.0%
課題がある	16	55.2%	8	32.0%
課題はない	13	44.8%	12	48.0%
計	29	100.0%	25	100.0%

## ②普通教室の課題（中学校：うち19学級以上）



### ■「大きな課題がある」「課題がある」と回答した施設機能の構成比順位

回答	1位	1位	3位	4位	5位	6位
項目	ICT環境	照明・空調・電源	教室数	児童・生徒の収納スペース	教室の広さ	黒板・ホワイトボード等（板書・投影スペース）
%	100.0%	100.0%	88.9%	88.9%	88.9%	77.8%

回答	7位	7位	9位	10位
項目	教室の配置	掲示・展示スペース	その他（上記以外の施設・設備・備品など）	採光・通風
%	77.8%	77.8%	71.4%	66.7%

	(1) 教室数		(2) 教室の広さ		(3) 教室の配置		(4) 児童・生徒の収納スペース	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	7	77.8%	3	33.3%	1	11.1%	4	44.4%
課題がある	1	11.1%	5	55.6%	6	66.7%	4	44.4%
課題はない	1	11.1%	1	11.1%	2	22.2%	1	11.1%
計	9	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	9	100.0%

	(5) 黒板・ホワイトボード等（板書・投影スペース）		(6) ICT環境		(7) 掲示・展示スペース		(8) 照明・空調・電源	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	2	22.2%	2	22.2%	1	11.1%	2	22.2%
課題がある	5	55.6%	7	77.8%	6	66.7%	7	77.8%
課題はない	2	22.2%	0	0.0%	2	22.2%	0	0.0%
計	9	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	9	100.0%

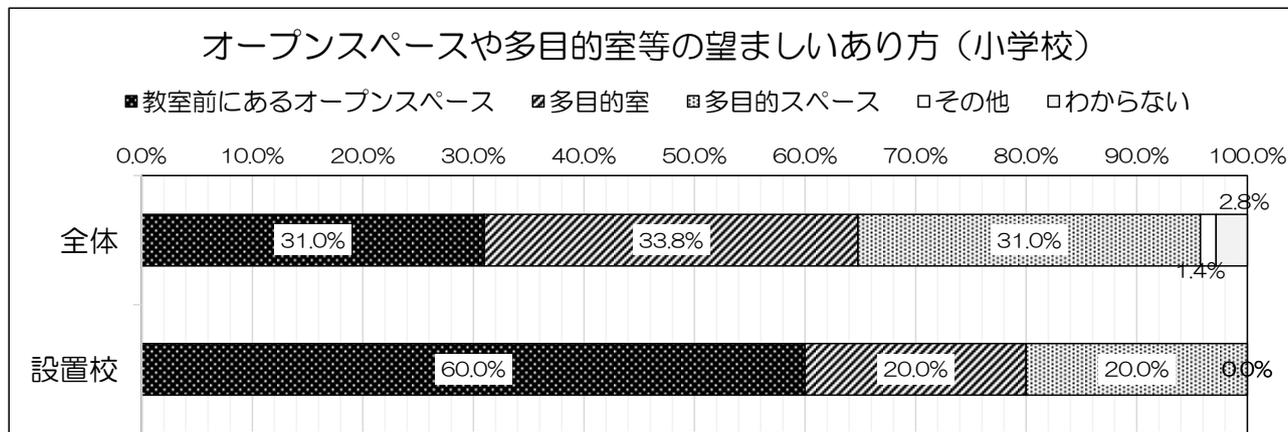
	(9) 採光・通風		(10) その他（上記以外の施設・設備・備品など）	
	回答数	%	回答数	%
大きな課題がある	0	0.0%	1	14.3%
課題がある	6	66.7%	4	57.1%
課題はない	3	33.3%	2	28.6%
計	9	100.0%	7	100.0%

**設問** オープンスペースや多目的室等の望ましいあり方について、あなたの考えをお聞かせください。

(1) オープンスペースや多目的室等の望ましいあり方

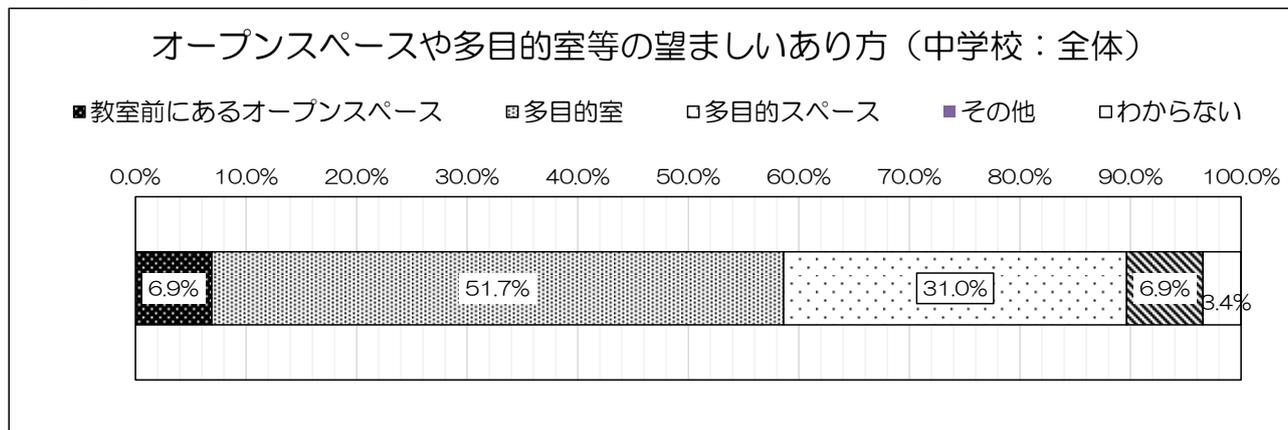
※オープンスペースや多目的室等の望ましいあり方に関して掲載している調査項目以外の回答内容は、「第3章 自由記述回答」のPOに掲載しています。

①小学校



	全体		オープン教室設置校	
	回答数	%	回答数	%
教室前にあるオープンスペース	22	31.0%	3	60.0%
多目的室	24	33.8%	1	20.0%
多目的スペース	22	31.0%	1	20.0%
その他	1	1.4%	0	0.0%
わからない	2	2.8%	0	0.0%
計	71	100.0%	5	100.0%

②中学校



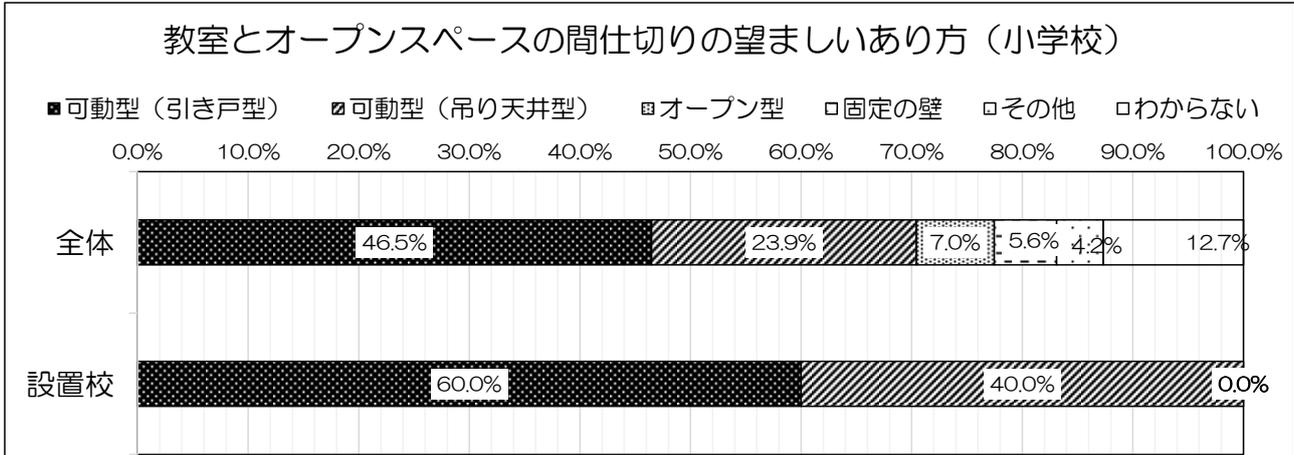
	全体		オープン教室設置校	
	回答数	%	回答数	%
教室前にあるオープンスペース	2	6.9%	該当なし	
多目的室	15	51.7%		
多目的スペース	9	31.0%		
その他	2	6.9%		
わからない	1	3.4%		
計	29	100.0%		

設問 教室とオープンスペースの間仕切りの望ましいあり方について、あなたの考えをお聞かせください。

(1) 教室とオープンスペースの間仕切りの望ましいあり方

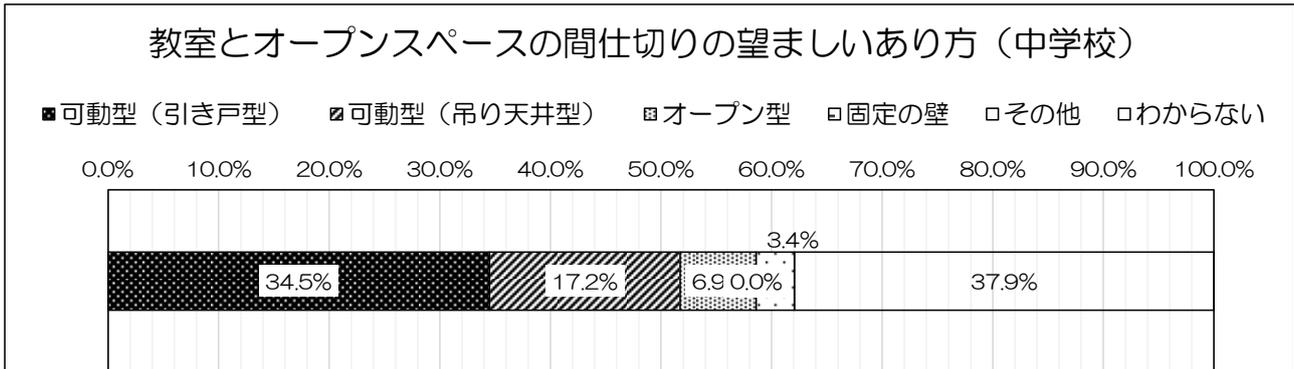
※教室とオープンスペースの間仕切りの望ましいあり方についての掲載している調査項目以外の回答内容は、「第3章 自由記述回答」のPOに掲載しています。

① 小学校



	全体		オープン教室設置校	
	回答数	%	回答数	%
可動型（引き戸型）	33	46.5%	3	60.0%
可動型（吊り天井型）	17	23.9%	2	40.0%
オープン型	5	7.0%	0	0.0%
固定の壁	4	5.6%	0	0.0%
その他	3	4.2%	0	0.0%
わからない	9	12.7%	0	0.0%
計	71	100.0%	5	100.0%

② 中学校



	全体		オープン教室設置校	
	回答数	%	回答数	%
可動型（引き戸型）	10	34.5%		
可動型（吊り天井型）	5	17.2%		
オープン型	2	6.9%		
固定の壁	0	0.0%		
その他	1	3.4%		
わからない	11	37.9%		
計	29	100.0%		

普通教室 (小学校)		あなたの学校の普通教室と、それに関連する機能について、教育活動や児童・生徒の学校生活にかかる課題（困っていること）は具体的にどのようなものですか。その課題に対する対策や解決のアイデアがありましたら、その内容について入力してください。		
区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
児童の 収納ス ペース (30件)	収納が 少ない (25件)	ロッカーが狭く「置き勉」が難しいこと、廊下のフックも限りがあり十分な収納ができない上、廊下がかなり狭いこと、	廊下の幅が広めな北校舎の廊下に、児童のロッカーを新設する。	12
		○40人学級に対して横幅が狭い（コロナ対策をしない配置であっても狭く、机間巡視しにくい一荷物収容スペースの少なさとも関連）	(未記入)	18
		・40年前のつくりなので、ロッカーが小さいランドセル仕様になっているため、A4サイズの入る大きいランドセルを入れるといっぱい。絵の具、鍵盤ハーモニカ、粘土、体育着、裁縫箱等を廊下のフック等を工夫してかけたりしている。机と机の間が狭いので、かけてある荷物に躓くことがある。	(未記入)	12
		・児童が持ち物をすべて収納できるロッカーがほしい。	(未記入)	17
		・児童の学習用具を入れるロッカーの容量が十分ではないため、荷物があふれてしまう。・教材に関しては、全学年が使用できる保管室のようなものがあると理想的である	上記回答に含む	24
		・児童の持ち物のサイズが大型化しているのに、収納スペースが狭い。	・新設、改築の際には、教室の広さにゆとりをもち、収納スペースも大きくしてほしい。	18
		・児童の収納スペースが少なすぎて体育着や絵の具セット等の置き場所がなく、防犯上よくないとわかっているが、廊下のフックに吊り下げざるえない。	・ロッカーの増設	17
		・児童の収納スペースは狭すぎる。鍵がかかるようなハーフサイズロッカーが与えられるとよいが、鍵の取り扱いには懐疑的な教員もいるだろう。	(未記入)	22
		・児童の収納スペースも持ち帰りの負担軽減を行うようになったことで、十分ではなくなった。機能的に使うのであればもっとスペースがあるといい。	回答しながらアイデアも書きました。ご参照ください。	17
		・児童用ロッカーの奥行きが短く、ランドセルが落ちる。廊下のフック等のスペースが狭く、児童の袋等が安定してかけられない。	・校舎の改築、増築、電気容量増加等の施設改善しか思いつきません	17

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
児童の収納スペース (30件)	収納が少ない (25件)	②空き教室がないために児童の学習で使う道具の収納スペースが足りない。廊下の一人一個のフック数だけでは足りないため、廊下にもものが落ちていることが多い	入学人数の制限や校舎の改築。隣の公園を学校の一部として増築。	13
		また、ランドセル・体育着・習字道具・えのぐセット・図書で借りた本をいれる手提げ袋・うわばき入れ・なわとび・そうきんなど、時期によって多少の増減はあるものの、常時、学校に置いておかななくてはならない一人あたりの持ち物数が多く、収納場所のスペースや数に課題がある。	(未記入)	14
		また、教室の児童ロッカーは奥行きもなく、廊下のフック等の間隔も狭く、児童の収納スペースが確保できない。	(未記入)	18
		以前に比べ、学級の中でグループを組んで調べたり、話し合ったりという活動が多くなっている。また、ICT機器の活用、情報の共有のための掲示スペース等を考えると、教室の広さ、机や椅子の移動のしやすさ、学習につかう機器の収納スペース等、あらゆるもののスペースが足りなくなっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算が許せば、今の状況に合わせた設計で計画的な学校の建替えが抜本的な改善になると考えます。</li> <li>・現状では、常時使用できるICT機器を早急に整備することがよいと感じる。</li> </ul>	14
		既存のロッカーでは収納量が足りない。廊下のフックに物を下げると落ちやすい。	教室の容量を一回り大きくするか、児童用の物を置く場所を確保できるよう設計する。	8
		教室の人数に対して物理的な広さと収納スペースの少なさに課題がある。	物理的な施設の問題なので解決が難しい。	18
		教室内のロッカーが奥行きがなく、ランドセル等がはみ出たり落下したりする。	ロッカーを新設すればよいが、もともと教室自体が広くない造りなので更にスペースが無くなってしまう。	12
		個別の児童の持ち物を収納するスペースが不足	教材室等に個別のロッカーを作り付けにする。新たな校舎を設計するのなら、はじめから児童の荷物スペースを廊下に設定する。	17
		児童の収納スペース：やはり小さい（もう少し大きくとってあげたい）	お金の掛かるものなので、難しいと思っている。 教室の規格は、もう一回り大きいと、収納スペースが作りやすい。	14
		児童の収納スペースが小さい。	校舎の建て直し。	18
収納スペースが少ない。机の両側にかけている状態である。	教室の窓側にも収納棚を設置してほしい	17		
収納スペースが足りない	廊下などに個別ロッカーを設置	23		

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
児童の 収納ス ペース (30件)	収納が 少ない (25件)	昭和初期の規格のため、現代の児童の持ち物に対し、小さく出来ている。例えばランドセルをしまおうとすると、はみ出ます。また、高さもなく潰さないと入らないので傷つきます。個人の持ち物が増え、置く場所に困る状況です。	改修工事が必要と考えます。	17
		収納スペースも今の倍ぐらいほしい。子供の持ち物も増えているし、置き勉も叫ばれている中で、限りがあり、かなり困っている。	(未記入)	23
		収納場所が少ない。	(未記入)	12
	収納が ない (4件)	・子供の学習用具を収納するスペースがない。	・オープンスペースとワークスペースがある建物にしてほしい。	12
		児童の収納スペース	(未記入)	12
		児童用の収納スペースがない	(未記入)	14
		収納スペースが無く、	児童数が増加傾向にあり、現在の施設では解決が難しい。	20
分散し ている (1件)	児童の収納に関して、体育着、絵の具類、ランドセル置き場が分散しているため、効率が悪く、整理整頓に関する責任感・自主性があまり育たない。	一人1BOXの収納方式にし、全部が収納でき、効率よく、また自分のものは自分で管理するという意識が芽生えていくことが考えられる。	17	
教室の 広さ (29件)	狭い (29件)	○40人学級に対して横幅が狭い（コロナ対策をしない配置であっても狭く、机間巡視しにくい一荷物収容スペースの少なさとも関連）	(未記入)	18
		・35人以上の学級では、コロナ感染症感染予防対策で机を離すなど、ソーシャルディスタンスを維持できない。	・新設、改築の際には、教室の広さにゆとりをもち、収納スペースも大きくしてほしい。	18
		・クロムブックの収納庫を置くと、かなり狭くなる。	フリースペースへの棚の設置。	12
		・ソーシャルディスタンスがとれない。	・感染症に対応できる広さや設備が必要。	17
		・教室の狭さに苦労しています。コロナ禍において、隣との席を離れただけで通路が取れなくなりました。	狭さの解決は、教室内の児童数が減らない限り無理です。思い切って黒板をはずし、移動式のホワイトボードに変えると、多少の融通は効くかもしれません。	17
		・教室数、広さについて、コロナ禍を経験し密を避けることにフォーカスすると現状不足はないが、余裕はない。	回答しながらアイデアも書きました。ご参照ください。	17
		・狭い敷地に教室数を整えるためか、1教室あたりの広さが、文科省の想定サイズよりも若干狭い。高学年で40人学級になった時に机間巡視ができないほど狭くなる。	(未記入)	22

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
教室の 広さ (29件)	狭い (29件)	・普通教室にクロムブックの配備、ソーシャルディスタンスを考慮しての児童の配置を考えると、30人以上の学級では、教室が狭い。	・教室の後ろにあるロッカーの規格を変更する。	12
		1学級31人以下であるが、やや狭い。コロナ対策をするとさらに余裕がない。	(未記入)	12
		ソーシャルディスタンスが保てるような教室の広さを確保したい。	教室数や教室ごとの広さに余裕をもたせての建設。	17
		以前に比べ、学級の中でグループを組んで調べたり、話し合ったりという活動が多くなっている。また、ICT機器の活用、情報の共有のための掲示スペース等を考えると、教室の広さ、机や椅子の移動のしやすさ、学習につかう機器の収納スペース等、あらゆるもののスペースが足りなくなっている。	・予算が許せば、今の状況に合わせた設計で計画的な学校の建替えが抜本的な改善になると考えます。 ・現状では、常時使用できるICT機器を早急に整備することがよいと感じる。	14
		机が大きくなったのに、教室の広さはそのままである。40人近い高学年の学級では、机間巡視も難しい場合がある。	2教室をぶちぬくなどして、広いスペースを確保できるとありがたい。	23
		机の規格も大きくなり、35人の学級では、厳しい状態である。	学級の定数も減らしたいが、難しいので、ロッカー部分の改造でスペースを確保	12
		教室・職員室とも狭くて、	(未記入)	12
		教室が狭い。	テレビ台が設置してある部分の改良、1クラスの人数を減らす（不可能かもしれないが）、など	18
		教室が狭くソーシャルディスタンスをとれないこと、	(未記入)	12
		教室の奥行きが短く、横に広い。もう少しスペースがほしい。	(未記入)	24
		教室の広さ 一人ひとりのスペースがない。40人学級では机間指導もままならない。	広さ 構造の問題なのでアイデアがありません。	12
		教室の広さ（30名以上は手狭感がある）	(未記入)	14
		教室の広さ（児童の体格が良くなっており、圧迫感がある。またコロナウィルス対応できるソーシャルディスタンスを確保できていない。）	縦横交互に机を配置して隣り合わないよう工夫している。	13
		教室の広さ：棚や収納・今度配置されるICTキャビネットを考えると、ギューギュー感が否めない。	お金の掛かるものなので、難しいと思っている。 教室の規格は、もう一回り大きいと、収納スペースが作りやすい。	14
		教室の広さや	(未記入)	12
		教室の人数に対して物理的な広さと収納スペースの少なさに課題がある。	物理的な施設の問題なので解決が難しい。	18

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
教室の 広さ (29件)	狭い (29件)	狭い ICT[機器が入るとなお狭い	学級児童数の減	12
		高学年の体格では、普通教室は狭すぎる。	高学年の体格に合わせた設計	18
		今後、ICT機器のキャビネットも教室に追加になり、一層狭くなります。	改修工事が必要と考えます。	17
		昨今のコロナウィルス感染症や毎年のインフルエンザウィルス感染症に対する一人一人ソーシャルディスタンスを確保するためのスペースを確保ことが難しい。	(未記入)	14
		児童数に対する教室のスペースが狭い。	(未記入)	18
		普通教室の広さは、身体の大きい高学年や人数の多い学年には狭い。特に、感染症対策のために距離をとっているため、通路が確保できない状況である。	物理的に広くするか、オープンスペースにする。	14
		廊下、教室も狭い。	児童数が増加傾向にあり、現在の施設では解決が難しい。	20
教室数 (28件)	数が少ない (19件)	・教室数、広さについて、コロナ禍を経験し密を避けることにフォーカスすると現状不足はないが、余裕はない。	回答しながらアイデアも書きました。ご参照ください。	17
		・教室数が児童数に対して少ないため、普通教室を確保するとその他の教室やスペースが取れなくなる。	(未記入)	22
		・教室数の不足（多目的に使える教室が足りない）	・校舎の改築、増築、電気容量増加等の施設改善しか思いつきません	17
		18学級を超えると教室にする工事が必要となり、20学級を超えると教室としての場所がない。	(未記入)	17
		1階に教室が3クラスしかない。	(未記入)	18
		①普通教室数が足りないために児童数増加に伴うキャパが今後不足することも考えられる。	入学人数の制限や校舎の改築。隣の公園を学校の一部として増築。	13
		これから児童数増加が見込まれていて、教室数の不足が懸念されるため。	増築・改築	13
		教室の数が足りません。	(未記入)	17
		教室の数が不足。	児童数が増加傾向にあり、現在の施設では解決が難しい。	20
		教室数の不足（特別支援学級、ランチルーム、サポートルーム、教育相談室、新しいまちとも用の教室が不足している）	校舎の建て替え、増設	17

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数	
大分類	小分類				
教室数 (28件)	数が少ない (19件)	教室数の余剰がなく、まちとも共有する場合や配慮を要する児童のクールダウンするための部屋がない。	教室の増加。	12	
		児童数に対して教室数がギリギリである。既にランチルームはない。	建て替えるのが一番だと考えている。	20	
		児童数の増加で、教室等が足りなくなる。	パソコンルームをなくし、特別教室に。特別教室を通常級の教室に。	24	
		児童数の増加により、普通教室が足りない。	改築（PC教室を普通学級にする）、プレハブ校舎設置等が必要かと思われる。	16	
		次年度も児童数が増加するが、教室が不足する。パソコン室を算数少人数教室として改築をお願いしている。	今年度次年度に向けた改築で、特別教室が減ってしまう。学校全体の経年化も進んでいるので、改築することが望ましいと考える。	20	
		新たなまちともや放課後英語教室、等に教室がない。	あらたな倉庫の設置等	12	
		数が少ない。	特別教室を潰していくしかない。	22	
		生活指導で使える部屋がない、	改修してほしい	18	
		余剰教室がまったくない。生活指導等で個別対応することができる教室も足りない。英語教室の設置が望ましい	学童クラブを別棟とする。	20	
		空き教室がない (8件)	・算数少人数教室や英語ルームを設置しているため、空き教室がない。（19学級以上では教室が足りなくなる。）	(未記入)	18
			また、体育時などの、男女別の更衣室にできる空き教室もほしい。	(未記入)	18
			学校全体で3つ程度の空き教室がほしい。	教室数や教室ごとの広さに余裕をもたせての建設。	17
			空き教室が1つもないこと、	(未記入)	12
			空き教室がない	(未記入)	23
空き教室がない。ランチルームがない。	校舎の建て直し。		18		
空き教室が無い。	学童は、別の場所を使ってもらおう。（分室に1教室貸している）パソコンルームを空き教室にする。		18		
教室数 英語教室は個別にほしい。スクールカウンセラーの部屋 日本語指導 まちとも 放課後英語教室 など様々な教育活動が重なると、毎回部屋を移動して対応しなければならず、重なってしまうことも度々あるので、余裕の教室がほしい。	教室数 現在児童がいない部屋にはエアコンが入っていませんが、そのうちいくつかに入れていただくと、部屋として活用できます。	12			

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
教室数 (28件)	その他 (1件)	2、団地ブームにより学校全体で30以上の教室がある。現在は14学級のため教職員が減っている。空き教室の維持管理が大変である。和室（2箇所）を作ったのは良いが、掃除はもちろんのこと、畳やふすまを定期的替えないといけない。また、和室の空調機を修理したくても型が古く、予算が確保できない。3ランチルーム・教育相談室・会議室・特別支援教室は通常利用しているので掃除や修繕など目が届く。教室を封鎖・廃止したいが、維持するとなると人員と手間が必要である。	アスベスト含有、地震災害の問題もあるが、空き教室を2つを合併して広くするのがベストだと思う。	14
ICT環境 (20件)	通信環境 (6件)	・Wi-Fi環境がよくないため、クロムブック等の使用に不安がたまとう。	・Wi-Fi工事实施	17
		・電波がいき届かない教室がある。・特別教室やサポートルームにプロジェクターがない。	(未記入)	12
		③ギガスクールになるまでだと思うが、インターネット環境が悪い。ドングルの使用も制限されてしまう。	(未記入)	13
		ICT環境は、電波が届きにくい。	建て替えるのが一番だと考えている。	20
		wifi環境が改善されればよいが、改善されなければドングルのみでのクロムブックの活用は難しい。また、クロムブック単体の性能も改善されなければ、教材作成や視覚に訴える文書の作成は難しい。また、青画面、黒画面、クロムブックのメインの画面と3種類を切り替えながら使うのは非常に非効率でこれまで作成した教材も使えない。町田市教育委員会管轄外とのやり取りも、メールもできず、ZOOMもできないという状態では、クロムブックを活用し、他地域の児童生徒とのやり取りもできないため、活用した教育に支障がある。	wifiの整備。青画面の廃止。データをクロムブックメイン画面に移行。セキュリティを弱めるか、申請によって1時的に外とのやり取りができるようにする。	6
	Wi-Fi環境が十分ではない	GIGAスクール構想によって解決できると考える	18	
	プロジェクター (5件)	・壁の構造上の問題で、固定式プロジェクターが取り付けられない教室がある。	・校舎の改築、増築、電気容量増加等の施設改善しか思いつきません	17

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
ICT環境 (20件)	プロジェクター (5件)	○普通教室・少人数教室に黒板に貼るロール式のプロジェクタ用マグネットスクリーンを購入するための予算を要望します。児童への学習効果が高く、学力向上につながる設備だと考えます。	短焦点のプロジェクタ設置は難しいかもしれませんが、校内でプロジェクタを使用していない学校があれば、市で取りまとめ、本校のようにプロジェクタがない学校に貸し出ししてもらえないでしょうか。	14
		・黒板のプロジェクターの投影スペースに設置する白いシートが学校で自前で用意しなければいけない。教員が自腹で購入しているケースもある。 ・プロジェクターの映像が薄く、黒板に書き込みながら利用することが難しい。 ・クロムブックとつながるwifiが職員室にしかない。学級で使うにはドングルを使うしかない。	・すでに予定されているがwifiの整備を早くやってほしい。できれば5G対応にしてもらえると将来的にも安心できます。 ・市で予算を確保してプロジェクターの白いシートを購入する。	23
		・ICT活用の導入として実物投影機＆プロジェクターの利用頻度がとも上がっている。各教室1台、プロジェクターとセットで実物投影機があるといい。また、PCの音声を出力するアンプ？スピーカーがあるといい。ノートPCのスピーカーやプロジェクターの内蔵スピーカー？では教室をカバーできない。	回答しながらアイデアも書きました。ご参照ください。	17
		ICT環境：後付のプロジェクターのため、黒板とマッチしていない。プロジェクターを投影すると、黒板が狭くなりすぎてしまう。	黒板については、プロジェクター対応のホワイトボードになると、多少は使いやすくなると思う。	14
	設置範囲 (3件)	特別教室の黒板にプロジェクターが配備されていないため、専科教員が活用できない。	全ての教室にICT機器を配備。	12
		少人数教室にICT環境が整っていない。	専科教室へのICT環境の設置。	17
		特別教室にもICT機器を設置してほしい	(未記入)	23
	板書スペース (2件)	・黒板はICTを使うと板書できるスペースが狭くなる。	(未記入)	17
		投影スペースは黒板で、板書に使用できるのは残りの半分である。	(未記入)	12
	その他 (4件)	・Chromebookが全児童に配備されるが収納庫を教室内に置くとさらに狭くなる。	(未記入)	18
ICT クロムブック導入で環境が格段に良くなりました。一人一台になる日を心待ちにしています。		(未記入)	12	
クロムブックよりタブレット端末の方が使い勝手がいい。		タブレット端末も配置する。	8	

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
ICT環境 (20件)	その他 (4件)	・ICT環境は今はまだだが、今年度中の改良に期待！	(未記入)	22
照明・空調・電源 (18件)	空調 (10件)	・空調について、コロナ禍の影響で、換気をしながら、冷房をかけると、電源がおちてしまう。	(未記入)	12
		・空調に関しては、概ね問題ないが、屋上に近い4階の教室の冷房が効きにくい。最上階の天井に関しては、建築前に防熱の仕様をよく確認した方がよい。	上記回答に含む	24
		・空調はあっても、室外機が熱くなってしまうのか、教室内設定温度を20度にしても室内温度が実際30度近くになってしまい教室内での熱中症が心配されることがある。	・熱中症対策のためにも、空調はその実態にそった対応がとれるといい。一度設置したから大丈夫ではない。5. 6年の間に劣化していくこともある。	12
		・空調設備（特に冷房）がほとんど機能しない。・照明や採光が暗い教室がある。	・空調設備は定期的きちんとメンテナンスすべきである。	17
		1、普通教室の空調機が8年を経過しての効き目が悪くなってきている。修理を依頼しても予算に限りがあるので厳しい（一部修理してもらった）。とにかく修理代が高いので市役所施設課が困っている。	空調機をつけるのは良いが、修繕費用が欲しい。本校では冬場に会議室は石油ストーブを使用している。	14
		空調：今年度、エアコンの清掃を半数ぐらいしてもらったが、まだ半数のエアコンの効きが悪すぎる。緊急な課題となっている。	(未記入)	14
		空調が効きません。	(未記入)	17
		空調が聞きにくい。	校舎の建て直し。	18
		空調は夏は非常に暑く、教室で熱中症を起こすような感じだった。等	(未記入)	18
		壁を収納し、オープンスペースにすると空調（冷房）が効かない。空調設備のない特別教室がある。	遮光カーテンの設置 風が循環するような扇風機の設置	17
	照明 (6件)	蛍光灯が吊り下げ式	蛍光灯のLED化	23
	教室の照明が吊り下げ、空調がついていない部屋がある、	(未記入)	18	
	照明が蛍光灯であり、未だに吊り型の蛍光灯が設置されているところがある。	照明付け替え工事	20	
	証明の数や窓からの採光の関係から、全体的に薄暗い感じがする。	(未記入)	12	
普通教室のLED化が終わっていないので、タブレット端末の際のちらつきが気になること、	(未記入)	12		

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
照明・空調・電源 (18件)	照明 (6件)	・空調はよいが、照明が中規模改修をしてもLEDに変えてもらえないのは不満。従来型の電灯がぶら下がり型で残され、地震時に不安。	(未記入)	22
	電源 (2件)	・電気容量が少なく、複数の教室でプロジェクター等の機器を使うと、ブレーカーが落ちる	・校舎の改築、増築、電気容量増加等の施設改善しか思いつきません	17
		・教室内の電源が少ない。	(未記入)	12
教員執務・収納スペース (8件)	狭い (7件)	・教員の執務・収納スペースは、可能な限り広く十分なスペースを確保したい。整理整頓が服務事故を未然に防ぐことにつながる。	回答しながらアイデアも書きました。ご参照ください。	17
		教員の執務スペース：整理しやすい棚で、収納力も大きなものが望ましい。	(未記入)	14
		教員の収納スペースがない	改修してほしい	18
		教員の収納スペースが少ない。	(未記入)	18
		収納場所が少ない。	(未記入)	12
		職員室が小さい、収納が少ない。	校舎の建て直し。	18
		担任が抱える児童数分のプリント・添削ノート・配布物・回収物など、紛失を防止するために適切な場所に保管する場所も必要である。職員室も同様である。（特に保存年限が指定されている文書保管場所）	紙ベースのものを極力減らし、できるだけ電子保存とする。あわせて、現状紙ベースでしかないものは、スキャナーで一括PDF化し、サーバー等に保管する。そして紙ベースのものは、できるだけ破棄・処分する。	14
	その他 (1件)	事務倉庫として使用できる部屋がなく、階段下倉庫を使用。倉庫があればそこに入れるものも事務室に入れている。	(未記入)	12
教室の配置 (7件)	同学年は同じ階 (5件)	また、増築の繰り返しの校舎のため、同学年の学級が近くに配置できない場合がある。	建て替えるのが一番だと考えている。	20
		・学級数の関係で、同じ学年なのだが、1学級のみ離れてしまう。	(未記入)	18
		・本校は学年2クラスで、推移しているが、現在1年が70名2クラスである。今後低学年の児童数が増えた場合、教室の配置に問題が出てくる。	(未記入)	12
		1学年4学級のスペースが、6学年分連なっていない。	学年は、連なるとよい。	23
		同じ学年が別の階になってしまうこと、	(未記入)	12
	移動に配慮 (2件)	プレハブ校舎への移動がしにくい	(未記入)	23

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
教室の配置 (7件)	移動に配慮 (2件)	肢体不自由学級が併設され、災害発生時の避難の際に体育館が2階にあると校庭への避難が迅速にできない。	体育館を1階に設置。2階はプールとする。	12
黒板・ホワイトボード等 (7件)	板書スペース (4件)	・黒板はICTを使うと板書できるスペースが狭くなる。	(未記入)	17
		黒板、ホワイトボード：単焦点の投影機を導入していただき活用できている。反面、黒板の半分に投影せざるを得ず、板書が今までと同じにはできない。	黒板 ホワイトボード 各教室右側の掲示スペースをホワイトボードにする。	12
		投影スペースは黒板で、板書に使用できるのは残りの半分である。	投影スペースについては、マグネット式の移動ホワイトボードを購入すれば解決できるが、高価で全学級に配備することが難しい。	12
		・プロジェクターの映像を有効的に使うためには、収納できるホワイトボードが必要となる。黒板との併用のため。更にホワイトボード等があると授業がやりやすくなる。	(未記入)	12
	その他 (3件)	・黒板、ホワイトボード、投影場所については、学習形態も変わってきている中、教室は昔ながらの教室前方1黒板スタイルである。都立日比谷高校のスタイルの例は極端ではあるが、取り入れるのも特色となって面白いのではないかと思う。	回答しながらアイデアも書きました。ご参照ください。	17
	・黒板かホワイトボードは好き嫌いが分かれると思うが、自分は今からはホワイトボードがいいと思っている。	(未記入)	22	
	・黒板（ホワイトボード）は、上下に可動するものがよい。	(未記入)	18	
展示掲示スペース (7件)	少ない (5件)	・掲示スペースが古く少ないため、児童のがんばった作品を掲示してもどうしても見栄えが悪くなってしまふ。	・掲示スペース修繕工事実施	17
		・児童の作品を仮置するスペースがない。	(未記入)	12
		・展示・掲示スペースは、可能な限り増やしたい。学習内容の掲示の活用が、児童のメタ認知を促進させ、思考力向上の一助となる。	回答しながらアイデアも書きました。ご参照ください。	17

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
展示掲示スペース (7件)	少ない (5件)	以前に比べ、学級の中でグループを組んで調べたり、話し合ったりという活動が多くなっている。また、ICT機器の活用、情報の共有のための掲示スペース等を考えると、教室の広さ、机や椅子の移動のしやすさ、学習につかう機器の収納スペース等、あらゆるもののスペースが足りなくなっている。	・予算が許せば、今の状況に合わせた設計で計画的な学校の建替えが抜本的な改善になると考えます。 ・現状では、常時使用できるICT機器を早急に整備することがよいと感じる。	14
		廊下も狭いので、教室内外に展示等をするのが困難です。	(未記入)	17
	高さ (1件)	児童用ロッカーはスペースは十分だが、高さがあり児童の作品など展示鑑賞しづらい。また、ロッカーの高さが高いので後ろの壁面掲示物が児童から見えづらい	(未記入)	24
	配置 (1件)	掲示板が必要な場所になく、必要のない場所にあって、移設もできないので掲示板の意味がない。	(未記入)	12
採光・ 通風 (6件)	通風 (4件)	○校舎が回廊式なうえに南側階段踊り場の窓が開かないため、廊下も教室も風が吹き抜けない構造になっている。	(未記入)	18
		通風がよくない	(未記入)	23
		風が抜けない教室がある。カビが生える。	校舎の建て直し。	18
		廊下に窓がないところがあり、風通しが悪い教室がある。	(未記入)	12
	採光 (2件)	・照明や採光が暗い教室がある。	(未記入)	17
		校舎のつなぎ目の教室（2階と3階の一教室ずつ）は、天窗が取れずに少し変わった形になっています。	(未記入)	17
オープンスペース (2件)	一部にない (2件)	・増設校舎の教室にはオープンスペースがない。	(未記入)	23
		オープンスペースがある学年は3学年で、残りの3学年にはない。	(未記入)	12
その他 (10件)	老朽化 (3件)	・老朽化	(未記入)	12
		雨漏り、	(未記入)	18
		理科室の老朽、雨漏り等	(未記入)	17
	その他 (7件)	・校庭の砂埃で開かない窓がある。	(未記入)	18
		・増設校舎の教室は足音等、音が響きやすい。	(未記入)	23

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
その他 (10件)	その他 (7件)	・密を避けるために広い室内スペースを活用する機会が多くなった。現状、体育館とランチルームしかないのも、もう少し利用できる広い教室があるといい。	回答しながらアイデアも書きました。ご参照ください。	17
		④職員室に教員数分の机が置けない状況である。サポートルームの教員、スクールサポートスタッフ、ALT、講師は長机に共用で座ってもらっている状況である。職員会議などは椅子のみの教員もいる。⑤学年集会やPTAの会合などで使える部屋がない。ランチルームでは狭い。	(未記入)	13
		サポートルームで使用する教員を片付ける倉庫がない。非常時の備蓄品を片付けるところがなく、生活科の倉庫と兼用となり、スペース的に足りない。	(未記入)	12
		職員室が狭く、① 必要な数の机を入れることができない。② 個人情報にかかわる書類を鍵付きの場所に入れたいが、そのスペースがなく、違う種類の情報を同じ引き出しに入れないといけない。③ 簡易な会議の場所が職員室にあるとよいが、そのスペースがない。	(未記入)	12
		水道の場所や蛇口の数が少なくて困ること	(未記入)	12

普通教室 (中学校)		あなたの学校の普通教室と、それに関連する機能について、教育活動や児童・生徒の学校生活にかかる課題（困っていること）は具体的にどのようなものですか。その課題に対する対策や解決のアイデアがありましたら、その内容について入力してください。		
区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
教室の 広さ (16件)	狭い (14件)	(未記入)	コロナ禍でのソーシャルディスタンスの確保が困難である。	10
		・40年前に本校ができたときより、生徒の体格も大きくなり、机イスも荷物も大きくなっている。床面積が現状にあっていない。	(未記入)	14
		2年生の教室が狭い。	ローカー専用室をつくり、教室からロッカーをなくし、教室を広げる。	14
		40人が学習するには、教室の広さが狭い。	(未記入)	19
		40人が入ると机間巡視さえままならないほどの広さしかなく、防災上も問題がある。	廊下や教室のサイズを変える以外にはひとクラスあたりの生徒数を減らすしかない。	11
		そもそも教室の広さが狭すぎる。スペースがあればICT機器を含め、様々な物や指導ができる。	教室のスペースが変えられないのであれば、少人数にすること。	19
		一つの教室の広さが十分でない。	設計段階のミスが多い。仕方がないのでいろいろ工夫して対応している。	24
		教室が狭い。特別支援学級の教室は特に不足しており、整備してほしい。	(未記入)	10
		教室が狭く40人学級で40人は座れない。コロナ禍でディスタンスも取れない。	わからない	9
		教室が狭く40人学級では窮屈である。	(未記入)	16
		教室が小さいため、教室の前面の（黒板が狭い）スペースがないため、ICT活用を活用した授業に対応できない。	(未記入)	11
		教室の広さ：1クラス40名という定員のままならば、圧倒的に狭い。	狭さについては教室の定員を減らすと解消できるが教室数の問題がある。	19
		教室の広さが十分でないため、机間巡視などが容易に行えない。	教室を広くする、机を一回り小さいものにする、	14
		密を避ける、ICTキャビネットを置く等を考えると狭い。（たとえば基準通りでも）	生徒の1学級の人数を減らす。30人学級ならスペース的に大丈夫と考えます。	12
		その他 (2件)	(未記入)	Chromebook（PC）を備え付けて40台収納・充電できる棚があると教室がスッキリする。
		2各教室が校舎に沿って曲がっているため、教室の広さや黒板の位置が統一されていない。	(未記入)	16

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
教室数 (10件)	数が少ない (10件)	・教室数が少なく、数学、英語の少人数指導ができない。	(未記入)	20
		1 教室数が生徒数に対して足りない	(未記入)	16
		学級増に伴い教室数が足りず、多用途のスペースを転用している。	数年後、学級減が見込まれるため、中庭やバルコニーに臨時的な教室を建てる。	16
		学校規模に対する教室数が不足している。	現在の4階高層に加え、地下1階を作ることで、多くは改善されると思う。	21
		教室数が少ない。4階の普通教室が4部屋しかない。5部屋だと融通がきく。	改修工事などを伴うのでかなり難しい。	13
		少人数教室、情緒に課題のある生徒のクールダウンの教室、不登校生徒の対応教室、サポートルーム、更衣室など考えると教室数が足りない。	(未記入)	19
		生徒数が増加する一方で教室が不足している。	生活指導、相談活動、日本語指導などの個別対応や職員打ち合わせなどの部屋。	19
		生徒数に対して教室数が足りない。	設計段階のミスが多い。仕方がないのでいろいろ工夫して対応している。	24
		普通教室の数が不足している。そのためプレハブ教室を建てていただいたが、	(未記入)	14
普通教室数がぎりぎりである。	(未記入)	24		
生徒の収納スペース (10件)	収納が少ない (8件)	(未記入)	カバンなどの収納スペースを広くするなど	14
		・ロッカーが小さく、カバン等が収まらない。	(未記入)	20
		・生徒の荷物が増えているためカバンが大きくなっている。カバンがロッカーに入らない。・生徒がカバンを机の横にかけるため机間巡視がやりにくく、生徒もつまづくことがよくある。	(未記入)	14
		①児童・生徒の収納スペースを大きくする（鞆・体育館シューズ・防災ヘルメット・学習資料）	(未記入)	9
		また、収納が少なく、鍵もかからないため、盗難やいたずらを未然に防ぐ手立てがない。	(未記入)	11
		生徒の収納スペースも少なく、個々の荷物を置くのにもう少しでも広いものがほしいです。	(未記入)	14
		生徒ロッカーが狭く収納しきれない。	リュック・部活ユニフォーム等が入る大きさの個人ロッカーを設置	10

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
生徒の 収納ス ペース (10件)	ロッ カーを 別室に する (2件)	ロッカーが小さい。	ローカー専用室をつくり、教室からロッカーをなくし、教室を広げる。	14
		(未記入)	個人の荷物が置けるロッカーを別室につくる。	16
	その他 (1件)	(未記入)	収納スペースも1クラスの人数が減らせたらある程度解消すると思うが、教室数の問題が出てくる (教室そのものが足りなくなる可能性がある)	19
照明・ 空調・ 電源 (7件)	照明 (5件)	・教室によって照明が吊り下げ式の教室が複数箇所ある。	・照明については、市の施設課に連絡し、照明の設置状態の変更を依頼する。	20
		・照明が古くて突然チカチカして学習環境としては非常に困っている。すべてLED化してほしい。 ・Chromebook収納庫を置く場所と近くに電源がない。	(未記入)	12
		10教室の照明でスイッチが連動している箇所があり、煩雑なところが感じられる。	10電気設備のシステムをシンプルであるとよい。	16
		④照明は全てLEDにし、消費電力削減と地震落下防止等に対応する。	(未記入)	9
		照明は一律であり、部屋や使用目的によって異なる照明や壁面であることで、生徒の気持ちは落ち着くこともある。	(未記入)	21
	空調 (2件)	空調がきかない。	(未記入)	14
		空調はいいが換気扇がうるさくて換気機能が十分でない。	設計段階のミスが多い。仕方がないのでいろいろ工夫して対応している。	24
ICT環 境 (6件)	通信環 境 (5件)	・データの通信速度。	(未記入)	12
		7ドングル接続でさえもICTが使えない場所がある。	(未記入)	16
		ICT環境は電波が入りにくい、生徒一人1台の配置がないなど劣悪。	設計段階のミスが多い。仕方がないのでいろいろ工夫して対応している。	24
		クロームブックのwi-fi環境が不通となることしばしばある。	(未記入)	10
		また、ICT環境はグーグルクロムブックを各教室で動画の視聴をするとフリーズすることが度々ある。	わからない	9
	その他 (1件)	(未記入)	・機器については最新のものを配備する。	14

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
黒板・ホワイトボード等 (5件)	ホワイトボードの設置 (3件)	(未記入)	授業の流れを可視化するため、黒板左横のロッカー部分にホワイトボードを設置した。	11
		(未記入)	スペースがあれば、黒板からICTと連動したホワイトボードを設置するなど。	19
		湿気があると、黒板にチョークが乗らなくなる教室がある。	ホワイトボードのほうがいい。今後、特別教室を含め、ICT環境が整備されてくると、電子ボード化されてくところがあると、ホワイトボードのほうが使い勝手がいいのではないかと思われる。	10
	その他 (2件)	②黒板に取り付ける大型提示装置のスクリーンを備え付けにする。	(未記入)	9
		黒板が狭い。	設計段階のミスが多い。黒板や掲示板などは予算をケチったから。仕方がないのでいろいろ工夫して対応している。	24
採光・通風 (3件)	教室により、向きが違うので、採光や通風等の条件が教室によって異なってしまう。	(未記入)	24	
	部屋や使用目的によって異なる照明や壁面であることで、生徒の気持ちは落ち着くこともある。採光・通風も同様である。	(未記入)	21	
	廊下が全面壁の教室がある。	設計段階のミスが多い。仕方がないのでいろいろ工夫して対応している。	24	
教室の配置 (2件)	音楽室が1階にあるなど配置がおかしい。	設計段階のミスが多い。仕方がないのでいろいろ工夫して対応している。	24	
	教室の配置：教室よりも校舎の配置が増築ごとにずらした位置に立っているので廊下の見通しが利かない。1学年1フロアに入れるのが望ましいが2Fは教室数が足りずに2フロアにまたがる。保健室の隣に普通教室があるので騒がしい。	教室の配置については改装して特別な部屋を作ってしまったので大規模な改装が必要になる。	19	
掲示展示スペース (2件)	③掲示スペース、廊下壁面をすべてポスターが掲示できる「掲示用壁」にする。	(未記入)	9	
	掲示板がない、狭い。	設計段階のミスが多い。黒板や掲示板などは予算をケチったから。仕方がないのでいろいろ工夫して対応している。	24	
オープンスペース	回答なし			
その他 (4件)	(未記入)	・適正規模の検討・特別支援学級の増設	19	

区分		課題	対策や解決のアイデア	学級数
大分類	小分類			
その他 (4件)		その他は体育館の他に生徒が集まるスペースが全くない。	(未記入)	21
		手洗い場やトイレの数が生徒の人数に対して十分ではない。	トイレや手洗い場については、増設するしかないと思います。	14
		立地条件が悪く、カビが生えやすい。	斜面に校舎を建てない。	24

少人数教室 (小学校)		あなたの学校の少人数指導教室と、それに関連する機能について、教室数や広さ、配置などについて課題はありますか。課題がありましたら、あなたの学校の状況と、どれくらいの数や広さ、どのような配置が望ましいですか。	
区分		望ましい数、広さ、配置	学級数
大分類	小分類		
課題がある (36件)	教室数 (12件)	・更衣室の兼用の学年もある。学年と学年の間に設置できるといい。 ・更衣室としての教室を確保できたらいい。	12
		1、2年生の算数少人数教室が必要と感じている。	12
		英語教室を新設したため、新たなまちともの室内スペースが取れない。現在は、サポートルームを使用しているが、教室2つ分のスペースは必要である。また、放課後英語教室も、一つのグループが図書室を使用している。学習に集中するためにも教室が一つあると理想的である。	12
		現実には、クラス数の関係で、空き教室ができるかどうかで少人数指導教室の場所が決まります。理想を言えば、毎年固定された広めの教室で、色々な形で指導が可能な（個別指導も含めて）部屋が望ましいと考えます。	17
		現状の教室の広さが変えられないのであれば、1教室あたり25人程度を上限とし、全児童数分にあった教室数があるとよい。	14
		児童数が多く、空き教室がない。仮設プレハブの設置。	25
		自閉症・情緒固定学級が来年できます。少人数教室が不足します。	23
		少人数指導教室が二つあると望ましい	12
		少人数指導教室も児童数増加により、倉庫を潰して教室にしたり、教材置き場のスペースを取るために、教室が3分の2の大きさで使用している。	20
		低学年の少人数指導時に遠くまで移動しなくて良いように普通教室の余裕配置があると良い。	18
		低学年用と中高学年用の2教室を使用している。数年前までは普通教室（学級）だったところを活用している。	14
		放課後子ども教室の利用が多く、教室の利用要望が高い。貸借可能な空き教室があるとよい。	13
	設備 (9件)	・教材を収納するところをつくる。 ・プロジェクターを設置する。	12
		ICT機器が設置されていない（普通教室しかプロジェクターなどが配置されていない）。普通教室と同等の機材の設置を希望します。	18
		プロジェクターがない。	18
		プロジェクターがない教室がある	17
広さは課題がないが、プロジェクターが設置されていないので、学習に不便を感じる。		23	
少人数教室にも普通教室に設置されているプロジェクタが必要だと思いません。本校は昨年度普通教室だった部屋を少人数指導教室として使用しているため、本年度は最大限活用しています。		14	
少人数指導教室は、普通教室ではないので、プロジェクターが常設設置されていないのが不便。 現状、2学年に1教室少人数指導用の教室を確保しているが、できれば、学年に1つあるといい。 可能であれば、学年全員が一度に集まれる広い教室が学年ごとに使えるとなお良い。		17	
普通教室と同等のICT環境を整備してほしい。 本来は教室と同じように、プロジェクターがほしい。		23 18	
配置 (8件)	・現在は通常学級の並びを優先的に考えて配置しているので、離れたところに2つの少人数教室があるが、できれば近くにしたい。	17	

区分		望ましい数、広さ、配置	学級数
大分類	小分類		
課題がある (36件)	配置 (8件)	できれば校舎の中心に少人数教室が配置されると、児童が行き来しやすい。習熟度別指導の際に、人数の増減があるため、1学級と同じ広さは確保したい。	12
		どの学年も移動しやすい位置に少人数教室を置くようにしている。	14
		学級数の関係で、少人数教室が一番遠い場所になってしまい不便を感じている。	16
		算数少人数2教室が、次年度は北と南の両サイドに分かれる形になる。できれば、近くに寄せたいが、教室配置の上で、不可能な構造である。	20
		少人数教室は、学年に一つ、同じ並びにあるのが望ましい。算数での少人数指導に限らず、他教科でもグループ活動などで活用できる。	17
		少人数指導を行うのは3年生以上である。関係の学年のフロアに教室を配置できることが望ましい。	14
		本来は、指導を受ける学年と同じ階に設置したいが、空き教室がなく1年の隣になっていて、落ち着きにかけたり、情報の共有化がしにくい。また、大型提示装置がないため、古い大型テレビを使用しなければいけない。机・椅子が学年関係なく共有のため、姿勢保持に課題がある。	12
	広さ (6件)	30人学級となれば現在の教室サイズで十分と思えるが、40人学級のままであれば、新しい教育機器の導入もあり、教室サイズは広めに設定したい。	22
		学級と同様に、もう一回り大きいと、良いと思うが、少人数教室なので、現状でも構わない。空調だけはなんとかしたい。	14
		現在、低学年の少人数教室は図書準備室と半分ずつパーテーションで区切って使用している。児童が満杯に入って15人程度。さらに密の状態である。	13
		現在の1.5倍程度の広さとなるようにしたい。30人学級の実施などが考えられる。	17
		少人数教室だとしても狭すぎ、コロナ禍においては密になってしまう。	13
		普通教室と同じ大きさが必要（習熟度別であるため、少人数になるとは限らない）	20
	その他 (1件)	教室の広さは問題ない。児童が落ち着かずマンツーマンでの対応が必要な児童が多いため、あと数名（各学年1名ずつ）の加配がほしい状況である。（支援員の力量や権限では、児童に指導ができず、ただ見守っているだけになっている）	6
	課題はない (15件)	課題はない。	12
		少人数指導教室に特化した課題は、重要性を感じません。	17
		同 4-3	18
		特にありません	23
		特にありません。	24
特にない		17	
特にないが、このまま学級数が増えると、教室が足りなくなる。		20	
特になし		14	
特になし		17	
特になし		17	
特になし		24	
特になし		22	
特に無い。		18	
ない		8	
普通教室を使用しているので、課題はない。	12		

少人数教室 (中学校)		あなたの学校の少人数指導教室と、それに関連する機能について、教室数や広さ、配置などについて課題はありますか。課題がありましたら、あなたの学校の状況と、どれくらいの数や広さ、どのような配置が望ましいですか。	
区分		課題と望ましい数、広さ、配置	学級数
大分類	小分類		
課題がある (16件)	教室数 (10件)	・少人数教室については、各学年単位で対応できる教室数及び配置が良い。	20
		3学年×2教科＝6教室欲しい。	19
		おおいにあります。各学年7クラスに対して部屋は8です。少なくとも7クラスに対して、普通教室が最低でも9はないと数学、英語の少人数展開は厳しいと思います。現在は北側の条件の悪い部屋を使用しています。	21
		教科専用の少人数教室を確保したいところである。	14
		教室が不足しており、少人数用の教室が取れない。空調設備が整っていない。	10
		教室数が不足しているため、少人数指導ができない状況です。少なくとも6教室増やす必要がある。	16
		今以上に生徒が増加する傾向にあるため課題アリにしました。部屋が足りません	21
		支援室という名の個室をいくつか設けているが、中にだれがいるかなどを確認できない構造となっていることと、需要増により数が不足がちである。数は大いにこしたことはないが、需要は年度によって左右されるため、パーテーション等でいつでも多目的に用途変更できるものが望ましい。	11
		少人数教室として利用できる教室が足りない。	24
		普通教室のフロアに1部屋学習室（少人数教室）があるのが望ましい。	13
設備 (4件)		机、いすが古いので、新しくする。	14
		少人数教室は生徒が増えれば普通教室に転用するしかない。その際に普通教室の機能を持ち合わせていなければならないのに、初めから少人数教室と決めつけて作るから広さや配置に不都合が生じる。普通教室と同じ機能を備えて作るべき。	24
		普通教室と同じなので広さについては問題ないが、ICT機器などが未整備だったり、カーテンがなかったりなど機能的に普通教室に少し劣ることがある。これは予算の関係であると思う。ただ、少人数と言っても現行の分け方では2クラスを3分割なので最大 $80 \div 3 = 26 \sim 7$ 人となるので全然少人数にならない。普通教室と同じ広さでないと密になるだけでゆとりを感じない。	19
		本校では現在、少人数教室は足りているが、教室に拡大投影機等は設置されていない。すべての教室に同じような教育機器を設置することが重要。	19
広さ (2件)		扇形の校舎のため外円側の教室と内円側の教室の大きさが異なるので、できる限り統一されるとよい。	16
		中庭に教室棟を増設し、現職員更衣室と職員室の壁をとり、職員室を広げる。	19
課題はない (5件)		ない	9
		少人数での指導なので、数、広さとも問題ありません。	12
		特にありません。	14
		特になし	16

少人数教室の課題（中学校）

区分		課題と望ましい数、広さ、配置	学級数
大分類	小分類		
課題はない (5件)		特になし。	9
実施なし (1件)		少人数指導の実施なし。	11

新たに必要となるもの（小学校）		新たな学習指導要領の内容（例：主体的・対話的で深い学び）や将来の教育活動、児童・生徒の学校生活を考えた場合に、普通教室の数、広さ、配置、その他施設機能などについて、新たに必要となるものがあると思いますか。	
区分		新たに必要となるもの	学級数
大分類	小分類		
広さ (21件)	オープンスペース (15件)	・各学年に少人数で集まれる相談スペース（係や委員会作業ができるような）があるとよい。（図書館とは別に学年で活用できる図書も配置する。） ・普通教室は現在より広く。オープンスペースをパーティションで区切るタイプもよい。	18
		オープンスペース（2～3教室分ぐらい）	14
		オープンスペースがある学校に勤務経験があります。スペースの有効利用を考えると、函師小のような校舎は活用範囲が広がると思います。	18
		オープンスペースで学習できる教室がほしい	17
		オープンスペースのように、児童の話し合い活動等が円滑に行えるスペースがほしい。	12
		オープンスペースや多目的スペースの設置。	14
		オープンスペース的な場所。子供が寝転がったり、輪になったりして自由に話ができる環境があるとよい。	23
		◆机・椅子の改善～移動をしやすくする車がついたものなどにして、学習時さまざまなグループ編成が短時間でできるようにする。◆フリースペースが必要～国の規定どおりの広さでは、学習スペースがたりない。◆学校図書館を普通教室に近いところに設置～すぐに書籍でも、インターネットでも検索できるようにする。	12
		教室では、学びによって、ディスカッションや協働作業する人数に応じて、机をいろいろな形に配置したり、個々の机を離したり、自由に動かすことのできる余裕の広さが必要です。それに加えて、机も、端末を見ながらノートをとれるように広くて（幅広）軽く稼働しやすいものが便利です。 今のクラスの人数が半分になると実現可能ですが、それまでは、せめて、学年に一つの空き教室等が近くにあると、学びのスタイルがなんとかアレンジできます。 将来的には、家庭で購入した端末を持って登校し、学びに合わせて教室を移動する形になるかもしれないと思います。（北欧や米の小学校の視察で見ました）	17
		教室の数より、オープンスペースなど多目的に活用できるスペースがあるとよい。廊下を広く取る、あるいは廊下のところどころに広い部分を作るなど。	17
		主体的で対話的な深い学びを行うにあたっては、対話的な活動をする際に、子供同士が机を寄せ合ったり、グループにしたりすることも考えられる。しかし、動かすスペースがないので、小山中央小学校のような、広い教室外のスペースが必要である。	20
		少人数で話し合いができるスペースが教室内にあるとよい。	14
		大きさを変えられる可動式の教室の可能性を探る。	17
		それぞれの教室の広さが、もう少し余裕があればと思う。PCの充電保管庫の設置スペースや話し合い活動を進めるスペースがある広さの教室がほしい。	8
フレキシブルに移動・組み合わせ可能な学習機の導入、タブレットやノートパソコンを収納されている可動棚が動かしやすいスペースの確保ー例えば学年別オープンスペース（壁面に書棚やプレゼン投影できる機能）のある教室構成設計	18		

区分		新たに必要となるもの	学級数
大分類	小分類		
広さ (21件)	教室 (7件)	・感染症対策を考えた場合、1教室に対しての児童の人数は、20人台かと考える。1教室に36人いる高学年においては、現段階の教室の広さでは、対策は十分とは言えない。広さが必要と考える。 ・女子更衣室 男子更衣室（体育の着替え用）	12
		ICTを使うのもうひと回り広いと良い。特別教室にもプロジェクターが必要。 算数教室は、大規模校だと、2教室必要である。また、英語教室等も作る学校が増えているが、本校では、今年度はできて来年度は、できない状態である。	22
		ICT機器の収納や個別ロッカーの充実が必要であるため、広さが必要。	20
		コロナ禍後であっても、ある程度の広さは必要になると考える。教室は狭いと感じている。特に、六角教室は狭く感じる。	20
		現在の規模で児童が授業を受けるだけなら問題ないが、学校生活や学習に必要な物品を個々の児童が持ち込むことを考えるとそういったスペースも考慮しないとイケない。また、まちともや放課後英語教室、災害時避難施設機能の拡充など今までにない機能も求められるようになり、参加者の動線と施設管理物品の保管場所等はそれらニーズに合わせられていない部分もある。	12
		新型コロナウイルス感染防止のために、ソーシャルディスタンスを確保するには、現在の教室では狭い。いつまで続くかわからないが、人クラスの人数を減らすか、教室を広げるかの方法が考えられるが、人数を減らせば教室数が増加しなければならず、本校の現状では、どちらも難しいと考える。	12
		普通教室は町六のものは40人学級としては狭い。感覚的に1.5倍ぐらいあるとよいかと思えます。	12
教室数 (14件)	普通教室 (8件)	個別で対応する部屋が全くない。余剰教室、スペースがなく困っている。	24
		・新たなまちとも、放課後英語教室等が学校に入ってきている現在、それらの活動用の教室がほしい。三密を避けるために、隣接する学童からも教室を貸してほしいという依頼が多い状況である。	17
		40人学級では、教室いっぱいです。	23
		グループで話し合いをいする際には、2教室使用してスペースを確保すると、他のグループの声が邪魔にならずに意見交換できる。教室に余剰があるとよい。2学級の間で共有できる教室やスペースがあるとよい。	12
		新生活様式である、密を避けての授業は今後も継続すると思われる。一クラスの人数を少なくすることも一案。そのための教室数を確保することが必要。建て替えにより、より高層化が必要。また体育館やプールを平屋建てとせず、校舎の中に入れてしまうことが校地の有効利用にもつながると考える。	13
		普通教室の数が足りないなので、少人数による授業が展開できません。	17
		有事の際に、避難所になることを想定して、空き教室を増やし、感染症対策にも使えるようにできれば良いと思う。最初の休校措置で、1教室12名程度しか入れない計算でした。	13
		話し合いが重ならないようにするため、予備教室の設置。	17
	教室以外の場所 (6件)	1, 2年教室には生活科室が、高学年には特別活動室がほしい。父母教室に空調をつけてあげたい。新まちともスタッフルームを作ってあげたい。教育相談室（学校カウンセラー）を目立たないけれど、通いやすい場所にを作ってあげたい。	18
		・グループ活動する空調のある場所の確保（コロナ対応で部屋がない）	12
机のある活動スペース		12	
教室意外の活動スペースがさらにあると良い。		18	

区分		新たに必要となるもの	学級数
大分類	小分類		
教室数 (14件)	教室以外の場所 (6件)	多目的スペースや多目的室などの活動場所があるとよい。	20
		多目的室は重要。可能な限り広く、また数も多いほうがよい。	24
設備 (9件)	ICT機器 (5件)	ICT環境を整えること。	17
		ICT機器の充実、そのための支援員や専属の教員の配置。	16
		コロナウィルス収束の見通しが立たないこと・オンライン学習に都がお金をかけていくこと・教職員の不足・指導力教員の不足・財政難 これらを考慮すると、例えばだが、大手予備校のような優秀な教師が数名おり、その授業を教室でオンラインを通してリアルタイムで学習をすすめていけるようにすれば、子どもたちは自宅でも学習がすすめられ、教職員の人件費は優秀な講師に集めればよいだけなので、大幅に削減できる可能性がある。よって担任は、学習をすすめていく児童を管理したり道徳心を育んだり、保護者対応をしていくことに特化する。そうすることで、担任一人ひとりの業務削減と、授業持ち時数が大幅に減った担任の人件費単価の削減にも繋げることができ、結果的に教育行政のコストパフォーマンスを上げることができる可能性があると考えています。	14
		すべての教室に書画カメラを設置したい。	12
		プロジェクターの設置（本校は全教室モニター設置であったため、プロジェクターが設置されていません。）	17
	その他 (4件)	バリアフリー・教科書や児童机・教員机等が大きくなったのでランドセル入れや教室面積も広げる必要がある	23
		感染症予防対策を考慮した手洗い場、トイレの数の確保。避難所としての活用も考慮した、一時的に外部と隔離できるような場所やパーテーション設備。LGBTや障害のある児童に対応した設備。多機能トイレの増設。	17
		教室に関してはほとんど開発し尽くしたように思います。ランチルームのように小集団やグループで話し合えるような机や椅子、サロンがあると良いかと考えます。あとは児童の持ち物が収納できる場所が必要です。また、視聴覚関係の機器が使えると同時にPCを数台を置いている外国語教室があるよ良いです。	14
		酷暑となる日が増えているため全教室に冷房設備が必要である。	17
その他 (6件)	とにかく作りが古く使いにくい。	18	
	現任校には必要性はあまりない考える。	6	
	今の所、思いつきません。	23	
	特になし	17	
	特になし。	14	
	例えば、武蔵野市立大野田小学校や都立小金井特別支援学校の校舎を見ると、充実していただきたい点は多くあります。	17	

新たに必要となるもの (中学校)		新たな学習指導要領の内容（例：主体的・対話的で深い学び）や将来の教育活動、児童・生徒の学校生活を考えた場合に、普通教室の数、広さ、配置、その他施設機能などについて、新たに必要となるものがあると思いますか。		
区分		新たに必要となるもの	学級数	
大分類	小分類			
広さ (8件)	教室 (5件)	クロムブックの充電施設をただでさえ狭い教室に設けざるを得なくなった。本校ではそもそもの教室の広さを確保することが先決である。また、廊下の幅が狭く防災上課題がある。個人ロッカーを設置してなお余裕のある廊下幅があるとよい。	11	
		タブレットの充電器、ロッカーの増幅、40人学級を考えると現状の1.3~1.5倍の広さが欲しい。	19	
		学級の人数が40人だと、教室が狭い。	13	
		学習指導要領よりも今は新型コロナの対策を考えるべきかもしれない。十分な広さや換気能力が求められる。	24	
		広さに余裕が欲しい。	24	
	収納 (3件)	一番重要な問題はやはり広さと考えます。また、生徒ロッカーなど収納スペースも大切です。	19	
		置き勉強禁止は厳しい世の中になり、ロッカーが狭いので改善したい。	19	
		普通学級数が現状の1.33倍あれば30人学級が可能になり、教室の広さと収納スペースの問題は解消される。	14	
	教室数 (3件)	普通教室 (2件)	年を追うごとに、一人一人個に応じた指導が重視されるため、半分の広さでも構わないので、教室数を増やしたい。	16
			普通教室の数は、コロナ対応などもあわせて考えると、多目的に使用可能な教室が複数（各学年1教室など）があるとよいと思います。配置は学年の各教室と同じ階など、隣接した場所にあるとよい。	14
その他 (1件)		個別に指導したり、支援できるような個室が各階にいくつかほしい。	14	
設備 (3件)	これまでの紙と鉛筆に加えていろいろな機器を一人ひとりが利用できるようになる。（タブレットPCや必要に応じてキーボードやマウス、タッチペン、充電器など）それらを収納スペースがしっかりとあると同時に机もそれらを広げてもいい広さの机。		19	
	鶴川中学校に設置してあるメディアセンターの活用は有効である。また、小ホールは様々な活用ができ、大変に有効である。		16	
	複数の側面にホワイトボードを置く。 廊下の壁を取り除き、広く教室が使えるようにする。 様々な形での話し合いを実現するために、様々な形式の様態の教室を作る。		16	
その他 (7件)	30人学級であれば問題なく対応できると思います。		12	
	あの教室の広さに中学生を40人も入れるのは生徒がかわいそうである。特例措置等で35人学級にできるとよい。		14	
	ない		9	
	教室の形状を一律にせず、使用目的によって変化させることが必要だと思います。円形であったり等考えられると思います。		21	
	教室等の施設面でカバーするのではなく、教員数の増加で対応いただきたい。		11	
	人クラスの生徒人数を減らす。		10	
	特になし		9	

オープンスペースのあり方（小学校）	普通教室のあり方を検討するにあたって、普通教室以外に様々な活動を行うオープンスペースや多目的室の設置の要否が検討課題となります。教育活動や児童・生徒の学校生活などの視点から、どのようなあり方が望ましいと思いますか。			
望ましいあり方	区分	望ましい理由	学級数	
教室前にあるオープンスペース（19件）	多様な活動（11件）	・多様な教育活動ができる。（担任時代に13年間経験した）	12	
		グループ活動の活動場所として	12	
		廊下側ではなく、窓側にオープンスペースを配置すると、学習活動が広がる。児童の荷物も収納できる。さらに「多目的スペース」もあるとよい。	12	
		グループでの活動のための場所の保証のため。教室だけでは、作業や調べ学習ができないときのためのスペースの確保のため。	12	
		児童の話し合い活動やグループ活動のため。	12	
		多様な学習形態に対応が可能	13	
		オープンスペースがあることにより、学習形態を工夫できる。	14	
		4-5で述べた学びのスタイルを実現するためには、学ぶ空間の広さが不可欠だからです。	17	
		武蔵野市立大野田小学校や都立小金井特別支援学校の校舎を参考にしています。活動スペースがあるから新しい教育活動が実施されています。	17	
		多目的に使用ができるため	20	
		問4-5の記入内容と関連。1単位時間の中でも、自ら課題を調べるだけでなく、グループで話し合い、新たに個で追加追求するという授業を展開するため。（今の教室構造では、机・教室移動に時間と意識が使われすぎてしまう）	18	
		すぐに使える（3件）	予約なしで、常時活用できるスペースとして確保できるから。	17
			短い移動時間で活用できるスペースが望ましい。	18
			教室横なので、すぐに学習の活動場所として活用できる。	23
		経験から（2件）	今回コロナ対策で、密にならない流し近くのオープンスペースが有効であったため。	12
使用する機会が多い。	18			
学年で活用（1件）	学年が、一堂に集まる広さがほしいです。	23		
その他（2件）	教室は狭いくて、児童の持ち物や副読本でいっぱいだから収納しきれない。	14		
	現在ある学校に手を加え、スペースを確保する方法を考えたときに、一番費用を抑えることができ、教室の増設よりも工期も短くできる方法なのではないかと考えたからです。	14		
多目的室（23件）	多様な活動（11件）	総合学習や特別活動等で、共同作品を作成するにあたり、多目的教室の必要性を感じている。	12	
		机のない環境、教室より広い環境で活動できる場所は、授業を行う際にとっても有効である。	14	

望ましいあり方	区分	望ましい理由	学級数
多目的室 (23件)	多様な活動 (11件)	本校では教室1.5倍程度の多目的室があり、空調設備もあるため、様々な用途で活用しています。特に外部講師を呼んでの授業などの特色ある教育活動、また保護者会会場、集会場としても使いやすく、児童の学習に適した広さです。	14
		少人数算数指導、英語教室、ICT活用等様々な学習活動が行われるため。	17
		様々な教育課題に対して、対応できる部屋が必要。	17
		教室を離れての活動ができる場所が欲しい	17
		・4-5で回答したことに対応するため	17
		教室以外で活動する場所が必要。委員会、クラブ、担任とゆっくり話を聞く場所、クールダウンする場所が必要。	18
		多様な学習活動に活用できる空間が必要だと考える。	20
		様々な活動ができるとともに、学年を超えた活動場所などにも活用できるため。	20
		広さが必要だが、多目的室のほうが、落ち着いて指導できる。	24
	学年で活用 (8件)	学年で集まれる広さの教室がほしい。	12
		学年で集まれる教室は教育活動上必須である。	12
		学年集会ができるスペースが必要である。	16
		各学年ごとに使える鍵のかかる多目的室があれば、学年での集会や作成物等の保管など教室ではできないことができる。	17
		学年全体で集まれるような場所がほしい。	17
		体育館以外で学年が集合できる。	18
		行事の前の事前学習や学年集会や出前授業	18
		学年で使用できるスペースが必要である。	18
		音への配慮 (4件)	オープンスペースや多目的スペースは、音が授業中のクラスに影響する。教室の方がよい。
	仕切りや壁があったほうが、他への影響も少ないから。		13
	スペースは音が漏れて活動に制限が出るので、多目的室がよい。（冷暖房効果もあり過ごしやすい）		13
音がある程度遮断できる「室」であることが望ましい	22		
多目的スペース (20件)	多様な活動 (12件)	広々した屋内空間があれば、異学年での協働学習等が実施しやすいため。	6
		明確に用途を決めた部屋の他に多用途に使えるスペースがもう一箇所ほしい。また生活する児童の物品を収納できるスペースも必要。	12
		学年で行う活動のときに、ソーシャルディスタンスを取る必要があり、体育館以外にそのような場所があれば、活動の幅が広がると考えるから。	12
		・グループ活動の充実が図れる。特別活動でも生かせる。	12
		クラスに近いところで、グループ活動ができる。	12
		本校には多目的室があるが閉鎖的であり、今回の感染症予防対策には向いていない。休憩スペースが各フロアになるが、あまり利用価値がないので、そこに開放的な多目的スペースがあると利用価値も高まると思う。	12

望ましいあり方	区分	望ましい理由	学級数
多目的スペース (20件)	多様な活動 (12件)	十分に活動ができる広さの場（教室以外）は必要	14
		一斉の学習以外にも、様々なかたちでグループでの活動が取り入れられると考えるから。	14
		他自治体の建て替えた学校に訪問すると子供たちが生き生き活動している	17
		教室で机を並べて、みんなが黒板をみて、先生が黒板の前に立ち、全員に一斉に指導する授業スタイルから、グループや個別活動や学級学年の児童が横断的、縦割りのに交わって活動する場面に対応するため。	17
		学習、運動等必要に応じた利用が可能だから。教室前はうるさくなる。	18
		転用可能で有ることが重要だとかんがえている。	22
	学年で活用 (8件)	各階に多目的スペースを設置して、学年等共同で活動する場とする。	8
		現在、学年集会を行えるスペースが体育館以外に存在しない。	13
		各学年に同じように学年の共有スペースがほしい。	17
		学年活動での活用ができる。	17
		学年の児童が一同に集まれる屋内環境があると良い。	17
		部屋ではなく、広いスペースがあったほうが使いやすい。学年集会や多様な活動に活用できる。広いスペースがあるとよいが、問4-5で答えたように、グループで活動できる場もほしい。	18
		学年全員で入ることができるスペースが必要である。教室前のオープンスペースでは、授業中には使用しづらい	20
		学年で集会などができる場所が必要	23
教室近くや同じ並びに空き教室があると使いやすい (1件)	1クラスが複数の教室を使う場合、教員の目が届きやすいから。	24	

オープンスペースのあり方（中学校） 普通教室のあり方を検討するにあたって、普通教室以外に様々な活動を行うオープンスペースや多目的室の設置の要否が検討課題となります。教育活動や児童・生徒の学校生活などの視点から、どのようなあり方が望ましいと思いますか。					
望ましいあり方	区分	望ましい理由	学級数		
多目的室 (13件)	学年で活用 (8件)	体育館以外の場所で集会などを開催するため	3		
		学年単位での集会や学習指導が可能。熱中症予防のため体育や部活動で活動できる。	9		
		3密を避けるために生徒を分けて指導する時や、集会などに使用できるスペースがあるとよいと思います。	14		
		教科、学年集会、部活動など様々な用途で使えるから	14		
		学年単位の活動に適しているから	19		
		生徒が集合できる、または、自由な使用方法が考えられる部屋があることは、生徒指導上有益と思われる。	21		
		集会をする場所が体育館のみなので	21		
		学年の生徒全員が集まることができる部屋があると、学年行事など事前準備などがしやすくなる。	13		
	多様な活動 (4件)	生徒の活動する部屋が少い。	10		
		学級を分けての活動、教室に入れない生徒対応、放課後の生徒の諸活動、PTAの会議室用など用途に合わせて使える教室がいくつかあることが望ましい。	14		
		比較的多く利用するのが少人数による会議。5~20人で短時間で開く会議が多いので、さまざまな大きさの多目的室が欲しい。	24		
		不登校対応や放課後の活動等様々な活動が予想される。	24		
	経験から (1件)	現在ある多目的室の利用頻度が一番高いから。（特にコロナ禍にあっては）	3		
多目的スペース (8件)	多様な活動 (4件)	様々な活動に使用できる	10		
		授業でもいろいろな場面が生じるので、対応できるようなスペースがほしい。	12		
		鶴川中学校のように多目的スペースがあると主体的・対話的学習がしやすい。	14		
		小集団での体を動かす活動や展示などに活用することができる。	16		
	学年で活用 (4件)	学年集団等が活動できるスペースが必要である。	9		
		1学年が入って活動できずようなスペース	10		
		中学校であれば3学年が同時に学年集会ができるような多目的スペースがあれば大いに活用できる。体育館・武道場とも一つの広いスペース。	19		
		・学年単位で使用できる、多目的スペースがあれば学年集会等に活用できる。	20		
		教室前にある オープンスペース (2件)	多様な活動 (1件)	室内に拘らず、屋外のオープンスペースの中に普通教室を作るなど、より広い空間を活用する。	16
			学年で活用 (1件)	南中は人数も多いので仕切りを取って広いスペースを作れると、学年単位の集会もできる。	19

望ましいあり方	区分	望ましい理由	学級数
何十年も使用していく施設であるから、用途はそのときどきの学校経営方針によって変更できる仕組みが望ましい。 (1件)		特別支援的な用途の需要数は年度によって大きな差があるように、毎年同じ生徒数であるとは限らないためと、学習指導要領の変更により既存の施設では対応できなくなる可能性に備えられるようにしておくことが望ましいから。	11
部屋のレイアウトが変えられる多目的室		学年規模で集まることができたり、少人数グループで活動できたりとフレキシブルに対応できるから。	12

オープンスペースの間仕切り（小学校）			
オープンスペースを設置する場合、普通教室とオープンスペースを区切る間仕切りのあり方が検討課題となります。教育活動や児童・生徒の学校生活などの視点から、どのような間仕切りが望ましいと思いますか。※可動型（小山中央小学校、函師小学校）、オープン型（小山ヶ丘小学校）			
望ましいあり方	区分	望ましい理由	学級数
可動型（引き戸型） (33件)	多様な活用 (19件)	可動型であれば、必要に応じてフレキシブルにスペースを設けられる。また、引き戸型のほうが、壁にした場合に防音、耐震性能が高そうな気がするため。	6
		目に入らない工夫が必要な場合に活用できるから	12
		児童の実態にもよるが、活動の質によって使い分ける必要があるため。	12
		・活動によって、変えることができる。	12
		4-7に記述したようなオープンスペースが落ち着く。廊下を通る人に関係なく学習し、必要に応じて窓側のオープンに学習を広げる。	12
		状況に応じて対応できること	13
		感染症対策の際に間隔を開けられるから。	13
		可動型にすることにより、目的に合わせた空間の使い方ができる。	14
		可動することにより児童数と学級数に対応できると考えたため。	16
		時には通常教室、時にはオープンスペースという臨機応変な教室がこれからの未来に必要。豊島区立池袋本町小学校の教室を参考。	17
		教育活動の多様性に対応できる	17
		・様々な応用がきき、使いやすそうだから	17
		目的に応じて広さを変えることができる。	18
		活動の内容によって、変えられる仕切りが望ましい。	18
		学習活動の幅が広がる。	18
		実際に使ってみただからです。仕切ることができればオープンスペースを教室の拡張部分としても使えるし、隣接するミニ教室としても使えます。	23
		授業形態によっては仕切ったほうが効果がある場合があるので。	23
		状況によって、仕切りがあると児童の指導がしやすい。	25
		活動内容によっては、閉ざしたほうが良いものもあるのだ。	22
		防音性 (5件)	他教室の担任や児童の声が漏れ聞こえてきて、授業に集中できない児童が各学級に複数在籍していると考えます。防音のため、きちんと間仕切りができるような設備を希望します。
		集中させるため	17
		落ち着いた環境で活動するために必要だと考える。	20
		隣のクラスで音楽の授業、私のクラスは社会科の場合、音楽の授業の音がうるさく、社会科の授業が成立しない状況になる。	20
		本校の音の問題は大きい。可動型の壁が欲しい。	24
	故障、修理 (5件)	丈夫。	13
		釣天井型は修理がかなり大変だったため	17

望ましいあり方	区分	望ましい理由	学級数
可動型（引き戸型） （33件）	故障、修理 （5件）	教室と変わらない場所のほうが便利。	18
		釣り天井型を採用していた学校に勤務していたことがあるが、その学校の場合、故障することがよくあった。	24
		吊り天井式は壊れやすいと聞くので	22
	操作が容易 （4件）	簡単に様々なスペースを作れる方がよい。	14
		前の部分のみ閉めるなど、目的に合わせて簡単に操作して使うことができるから。	17
		出し入れが簡単に思えたから。	20
		必要なとき、児童でも教師でも手軽に使用できるから	24
可動型（釣り天井型） （16件）	多様な活用 （11件）	活動内容や気温に応じて、間仕切りを適宜使い分けたい。	8
		・様々なレイアウトにできる。 ・クールダウンする場所もつくれる。	12
		市役所10回の会議室に使われているようなものだと、広さを可変にできると同時に、閉めれば遮音性も保たれてとても良い。さらに軽いとよい。	12
		実際に使用してみて、有効性を感じた。	12
		いろいろな形の空間ができるので、釣り天井型がいいと思う。	12
		前任校で使い勝手が良かったため。	13
		開閉型が使い勝手がよい	14
		多目的に活用できる。	17
		市役所10階の会議室のパーティションが使いやすいです。	17
		引き戸型だとレール位置が固定化されてしまうので、向きが変えられないのではないかと。吊り天井型だと、位置もや向きも変えられるので、多様に使える。	18
	教室を全部開放したいときがあります。	23	
	操作が容易 （3件）	以前、勤務していた学校で使いやすかったから。	12
		壁の移動が容易であり、収納にも優れているから。	17
		使用経験があり、設置が容易であること。	18
	その他 （2件）	児童生徒の事故やケガのリスク・可能性が少ないものにした方がよい	23
		・現在のなんなるルームのつくりと同じものがよいと考えた。	12
オープン型 （4件）	多様な活用 （2件）	4-5で述べた学びのスタイルを実現するためには、学ぶ空間の広さが不可欠だからです。	17
		物理的にも心理的にもオープンになることで、教育活動は変化します。	17
	その他 （2件）	間仕切りのないことで、逆に他教室を意識して、騒がしさを生まない。	12
		大人が思っている以上に、間仕切りがなくても、子どもはその環境に慣れることが多い。	14

オープンスペースの間仕切り（小学校）

望ましいあり方	区分	望ましい理由	学級数
固定の壁 (4件)	防音性 (1件)	音がもれにくい。	17
	その他 (3件)	個室感が強い方が集中して学習活動に取り組みやすい。	17
		オープンにする必要はない。スペースは必要。	18
		間仕切りはしっかりしている方が良い。	18
可動式の収納・テーブル付き仕切り		児童の話し合いによる諸活動には、机とテーブルと収納（学習用具等）が一体化したものが必要と考える。	12
可動式棚で仕切る (1件)		自由に仕切り方を変えることができる。	8
音のもれないものならどれでも。 (1件)		(未記入)	12

オープンスペースの間仕切り（中学校）			
オープンスペースを設置する場合、普通教室とオープンスペースを区切る間仕切りのあり方が検討課題となります。教育活動や児童・生徒の学校生活などの視点から、どのような間仕切りが望ましいと思いますか。※可動型（小山中央小学校、函師小学校）、オープン型（小山ヶ丘小学校）			
望ましいあり方	区分	望ましい理由	学級数
可動型（引き戸型） (9件)	操作が容易 (3件)	簡単に操作ができるから。	3
		動かしやすい	9
		使いやすい	10
	多様な活用 (3件)	人数により調節できるから。	11
		普通教室にできる。	14
		パーティションがあることで、使用用途の幅が広がると思う。	21
	その他(3件)	オープンや吊り天井型ではないほうがよいと思いました。	14
		震災等のことを考えると、地についている方が安心である。	16
		強度が必要だから。	16
可動型（釣り天井型） (4件)	多様な活用 (2件)	学年規模で集まることができたり、少人数グループで活動できたりとフレキシブルに対応できるから。	12
		庁舎10階会議室のようなパーティションが使い勝手がよいと考えるから。	14
	操作が容易 (1件)	実際に使ったことがあり、レイアウト変更が容易であるため。	11
	防音性 (1件)	音漏れを防げると思ったから	21
オープン型 (2件)	多様な活用 (1件)	臨機応変に使えるからです	12
	その他 (1件)	いったん間仕切りをしてしまうと開放しない傾向が伺える。	16
中学校には不要と考える。 (1件)		中学校には不要。	24